

平成 28 年度

定期監査の公表

魚津市監査委員

平成 28 年度定期監査の公表について

地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づき、平成 28 年度の定期監査を実施したので、同条第 9 項の規定により、その結果を次のとおり公表する。

平成 29 年 3 月 14 日

魚津市監査委員 溝口 哲榮

魚津市監査委員 林 靖太

魚津市監査委員 金川 敏子

I	平成28年度定期監査結果に関する報告	1
II	各課等の報告	
1.	企画総務部	
1-1	企画政策課	7
1-2	地域協働課（教育委員会地域協働課分を含む）	8
1-3	総務課（選挙管理委員会を含む）	9
1-4	総務課（消防事務）	10
1-5	財政課	11
1-6	税務課	12
2.	民生部	
2-1	市民課	15
2-2	社会福祉課	17
2-3	こども課（教育委員会こども課分を含む）	20
2-4	保育園（住吉保育園、松倉保育園）	21
2-5	環境安全課	22
2-6	健康センター	24
3.	産業建設部	
3-1	商工観光課	25
3-2	農林水産課	27
3-3	建設課	28
3-4	都市計画課	30
4.	上下水道局	
4-1	下水道課	32
4-2	水道課	34
5.	教育委員会	
5-1	教育総務課	36
5-2	学校教育課	37
5-3	生涯学習・スポーツ課	38
5-4	小学校、中学校（道下小学校、経田小学校、上野方小学校、東部中学校）	40
5-5	学校給食センター	42
5-6	図書館	43
III	工事業務監査の報告	45
IV	公有財産実地調査の報告	46

○資料

・資料1	各会計歳入状況	47
・資料2	各会計歳出状況	48
・資料3	市債の現在高及び当該年度の償還状況	49
・資料4	主な施設の利用状況（4-1利用者数、4-2利用金額）	50
・資料5	水道事業経営状況調	52

- (注) 1. 千円、万円単位の金額は、千円、万円未満を四捨五入したものである。
 2. 比率は、小数点第2位以下を四捨五入したものである。
 3. 上記の四捨五入のため、内容の合計が一致しないことがある。
 4. 表中の金額については、特に断らない限り単位は「円」である。
 5. 各課等の報告の内容について
 (1)主な事業の事業費は、28年度分の事業費である。
 (2)収入状況の項目では主に、市税、分担金、負担金、使用料及び手数料について記載した。

I 平成 28 年度 定期監査結果に関する報告

1. 監査根拠

本監査は、地方自治法第 199 条第4項の規定に基づき実施したものである。

2. 実施期間

財務事務監査

前期 平成 28 年 11 月 7 日～平成 28 年 11 月 29 日

後期 平成 28 年 12 月 7 日～平成 29 年 2 月 15 日

工事業務監査

平成 28 年 10 月 21 日

財政援助団体等監査

平成 28 年 11 月 9 日

公有財産実地調査

平成 28 年 12 月 6 日

3. 監査対象課等

(1) 財務事務監査

<前期>

① 歳入歳出等の基準日 平成 28 年 10 月 31 日

② 対象課等(12 箇所)

住吉保育園、松倉保育園、道下小学校、経田小学校、上野方小学校、東部中学校、
給食センター、健康センター、教育総務課、学校教育課、生涯学習・スポーツ課、財政課

<後期>

① 歳入歳出等の基準日 平成 28 年 11 月 30 日

② 対象課(15 箇所)

企画政策課、地域協働課、総務課(選挙管理委員会を含む)、税務課、市民課、社会福祉課、
こども課、環境安全課、商工観光課、農林水産課、建設課、都市計画課、下水道課、水道課、
図書館

(2) 工事業務監査

① 市道日尾 1 号線災害防除工事

② 魚津市公共下水道事業(こうなぎ川排水区)こうなぎ川 1 号雨水幹線築造工事

(3) 財政援助団体等監査

「魚津市児童センターの管理に関する協定書」に係る出納関連事務及び業務の執行状況
(こども課、社会福祉法人魚津市社会福祉協議会)

(4) 公有財産実地調査

「経田中央公園」など 5 箇所 (P46 参照)

4. 監査対象事項

各課等の事務事業の執行について、財務事務監査を重点に、経営に係る事業管理監査・行政監査を実施した。

特に重点を置いた事項は、次のとおりである。

- (1) 財政状況について
- (2) 人員管理状況について
- (3) 主な事業の進捗状況について
- (4) 市税等の収入状況について
- (5) 主な施設の利用状況について
- (6) 支出事務について
(旅費、食糧費、印刷製本費、委託料、使用料及び賃借料、負担金補助及び交付金に関する事項)
- (7) 財産管理、基金管理について
- (8) 備品の管理について
- (9) 200万円以上の工事発注状況について
- (10) 衛生管理、安全管理について(特に学校、保育園)
- (11) 前年度指摘事項について

5. 監査の方法

監査対象事項に関する起案文書、支出負担行為決議書、支出決議書、歳入調定決議書、旅行命令書、同復命書、財産台帳、備品カード等その他関連する書類について、内容を調査するとともに計算突合を実施し、相互の整合性についても確認した。

なお、監査対象課等から説明を聴取するとともに、例月出納検査の内容も参考にした。

また、工事業務監査については、平成28年10月21日に対象工事が適正かつ効率的に行われているかについて、書面審査、説明聴取及び実地調査の方法により実施した。

財政援助団体等監査では、平成28年11月9日に対象の指定管理料に係る出納関連事務及び業務の執行が適正かつ効率的に行われているかについて、出納関係帳票その他関係書類の調査、帳簿の突合、質問などの方法により実施した。

公有財産実地調査では、平成28年12月6日に5箇所の現地に赴き、説明を聴取するとともに、財産台帳と現況との照合などを行った。

6. 監査結果の概要

監査対象事項については、概ね適正であると認められる。

以下、概要及び要望事項について記す。

(1) 財政状況について (資料1～3 参照)

平成28年11月末の収支を見ると、一般会計と特別会計の合計収入済額は、159億1,203万円、支出済額は164億7,348万円で差引き5億6,145万円の赤字である。この不足額は、基金からの繰替運用金19億4,508万円により補てんされている。

一般会計の収入状況を見ると、収入額は、97億7,361万円で、前年同期と比較すると95.3%であり、4億8,471万円の減となっている。

内訳をみると、県支出金が2億9,889万円(前年比152.1%)で1億242万円の増、市税が38億7,559万円(前年比101.9%)で7,079万円の増となった一方で、地方交付税が24億5,409万円(前年比89.8%)で2億7,946万円の減、国庫支出金が8億2,383万円(前年比91.5%)で7,662万円の減、地方消費税交付金が4億4,552万円(前年比85.5%)で、7,541万円の減となったことが、収入減の主な要因とみられる。

一般会計の支出済額は、85 億 7,429 万円であり、前年同期と比較すると、94.8%であり、4 億 6,832 万円の減となっている。大きく減となつたものは、災害復旧費、総務費である。その主な要因としては、平成 27 年度に執行した平成 26 年 7 月 19 日・20 日の豪雨災害の復旧工事、防災行政無線デジタル同報系及び移動系整備工事の完了等によるものである。

執行率をみると、土木費 25.2%、農林水産業費 28.1%と低くなっているが、これは各特別会計への繰出金と補助金、工事請負費の未執行が主なものである。

市債については、平成 28 年 11 月末現在の現在高は 334 億 9,866 万円で、前年度末と比較すると 9 億 2,179 万円減少しているが、依然として多額である。

引き続き厳しい財政状況が予想されるため、職員一人一人がコスト意識を持って、より一層の経費節減に努められたい。

(2) 人員管理状況について

各課等において、職員の事務分担、業務量について聴取した。

事務分担を見直すなど、より円滑な業務執行となるよう努められている。

引き続き、市民サービスの低下をきたさないよう適切な人事配置と、職員の安全衛生管理対策にさらに努めていただきたい。

※職員数		(各年 4 月 1 日現在)	
区分	平成 27 年	平成 28 年	前年比較
人数 (うち再任用職員数)	336 人 (4 人)	343 人 (7 人)	7 人
第 5 次魚津市定員管理 計画人数	[334 人]	[338 人]	

第 5 次魚津市定員管理計画(H27~31)において、再任用職員数は含まない。

(3) 主な事業の進捗状況について

各課の主な事業については、計画のとおり適正に実施されている。

(4) 市税等の収入状況について

① 収納事務について

財務規則等に基づいて、賦課・徴収事務は適正に処理されている。

② 市税等の収納率について

平成 28 年 11 月末現在の市税全体の調定額は、70 億 4,677 万円(前年比 100.9%)で、収入額は 38 億 7,559 万円(前年比 101.9%)となっており、収納率は 55.0%(前年 54.5%)である。

現年度分の調定額は、65 億 994 万円(前年比 102.0%)で、収入額は 38 億 140 万円(前年比 101.7%)となっており、収納率は 58.4%(前年 58.6%)である。

特別会計では、国民健康保険税の全体の調定額は、10 億 9,938 万円(前年比 88.9%)で、収入額は 5 億 564 万円(前年比 91.1%)となっており、収納率は 46.0%(前年 44.9%)である。

介護保険料は、調定額 10 億 5,948 万円(前年比 101.3%)で、収入額は 6 億 8,620 万円(前年比 101.1%)となっており、収納率は 64.8%(前年 64.9%)である。

後期高齢者医療保険料は、調定額 4 億 1,836 万円(前年比 103.2%)で、収入額は 2 億 5,636 万円(前年比 99.7%)となっており、収納率は 61.3%(前年 63.4%)である。

下水道使用料は、調定額 4 億 1,917 万円(前年比 108.4%)で、収入額は 3 億 504 万円(前年比 107.6%)となっており、収納率は 72.8%(前年 73.3%)である。

一般会計の住宅使用料は、調定額 7,074 万円(前年比 99.5%)で、収入額は 5,094 万円(前年比 98.4%)となっており、収納率は 72.0%(前年 72.8%)である。

③市税等の滞納状況について

平成 28 年 11 月末現在の市税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、下水道使用料、住宅使用料の合計収入未済額は、前年同期より 6,834 万円減少し、44 億 3,411 万円となっている(現年納期末到来分を含む)。

市税等の収納については、差押え、夜間徴収等いろいろ苦労されているが、滞納額は依然として多額である。なお、滞納整理の目的は、究極的には、滞納を発生させないことにがあるので、引き続き努力していただきたい。

④減免状況について

定期監査基準日現在 444 件、1,556 万円について抽出して調査したところ、条例等に基づき適正に処理されている。

(5) 主な施設の利用状況について (資料4-1、4-2 参照)

主な施設の定期監査基準日現在での利用者は、前年同期より 1,922 人減少して 659,571 人となっている。

テクノスポーツドームは、前年同期に比べ 4,267 人増の 210,936 人である。魚津総合公園は、3施設合計で前年同期に比べ 4,542 人増の 52,182 人となっている。

一方、桃山運動公園の利用者は、5施設合計で前年同期に比べ 8,918 人減の 63,447 人と大きく減少している。

埋没林博物館は、前年同期に比べ 3,443 人減の 26,133 人となっている。

各施設においては、設備の充実、サービスの向上、PRに努力されているが、担当課においては、施設との連携を密にし、より良い施設の向上を目指し、引き続き集客に努力していただきたい。

(6) 支出事務について

①旅費について

旅行命令書、復命書の確認を行ったが、内容は明確であり、費用についても節減に努めており、事務処理は適正に行われている。

②食糧費について

適正に執行されていると認められる。

③印刷製本費について

予算執行については、概ね適正である。

厳しい財政状況であるので、引き続き、競争原理を働かせ、経費の節減に努めていただきたい。

④委託料について

一般会計の執行状況は、平成 28 年 11 月末現在、予算額 22 億 7,004 万円に対し、支出負担行為額 18 億 3,987 万円、特別会計では、予算額 11 億 5,549 万円に対し、支出負担行為額 9 億 7,316 万円となっている。

概ね適正に執行されていると認められる。

契約にあたっては、前年度の契約を安易に踏襲することなく、精査に努めていただきたい。

(5) 使用料及び賃借料について

一般会計の執行状況は、平成 28 年 11 月末現在、予算額 2 億 3,811 万円に対し、支出負担行為額 1 億 5,593 万円、特別会計では、予算額 1,927 万円に対し、支出負担行為額 1,846 万円となっている。

車両、OA機器等のリース契約は概ね適正に執行されている。

厳しい財政状況であり機器等の価格、減価償却等を精査の上契約にあたっていただきたい。

(6) 負担金補助及び交付金について

一般会計の予算執行状況は、平成 28 年 11 月末現在、予算額 24 億 9,932 万円に対し、支出負担行為額 19 億 1,809 万円、特別会計では、予算額 104 億 6,954 万円に対し、支出負担行為額 64 億 6,548 万円となっている。

事務処理は概ね適正である。

負担金、補助金等は申請内容等を十分審査され、支給決定されている。

今後とも、補助金の交付決定、額の確定にあたっては、公益上の必要性、団体の活動状況、補助効果を十分検証のうえ行っていただきたい。

(7) 財産管理、基金管理について

①公有財産実地調査について

公有財産の管理状況は、概ね適正である。旧経田ふれあいの家敷地及び旧ポリテク宿舎跡地については、境界を明確にし、今後の活用方法についても検討していただきたい。

②基金、出捐金、出資金について

基金への積立て、取崩し、基金台帳の整備等の事務処理は適正に行われている。

なお、平成 28 年 11 月末現在で、基金から一般会計に 19 億 4,508 万円を繰替運用しており、支出の抑制に努力されていることは認められる。

今後とも、基金を有効に活用し、財政運営に活かしていただきたい。

(8) 備品管理について

備品の管理は、概ね適正である。なお、小学校統廃合に伴う備品の異動処理及び利活用については、万全を期されたい。

(9) 200 万円以上の工事発注状況について

入札事務、契約事務の内容を調査したところ、適正に処理されている。

平成 28 年 11 月末現在の工事請負費の予算執行状況は、一般会計では、予算額 26 億 1,558 万円に対し、支出負担行為額 20 億 209 万円、特別会計では予算額 8 億 2,032 万円に対し、支出負担行為額 4 億 6,686 万円となっている。

工事の発注については、今後とも各課連携を図り、計画的な予算の執行に努められたい。

なお、200 万円未満の工事についても、適正な執行に努められたい。

(10) 衛生管理、安全管理について

小学校、保育園、幼稚園については、直接、現地に赴き、監査を実施した。

いずれの機関も、衛生点検、安全点検、避難訓練等を定期的に実施している。

引き続き、衛生管理・安全管理に努めていただきたい。

(11) 前年度指摘事項について

平成 27 年度の指摘事項については、概ね適切に対処されている。

(12) 水道事業会計について (資料 5 参照)

水道事業会計では、平成 28 年 11 月末の合計試算表及び経営状況調では、営業収益は 3 億 5,811 万円(税込み 3 億 8,676 万円)、営業費用は 9,504 万円(税込み 9,984 万円)で、差引 2 億 6,308 万円(税込み 2 億 8,692 万円)の営業利益を計上している。

税込み額で前年同期と比較すると、営業利益では 497 万円の減、純利益は 502 万円の減となって いる。

納期経過未収金は、現年分・過年分あわせて 957 万円で、前年同期(954 万円)と比較すると 3.7 万円、0.4 ポイントの増となっている。分割納付の対応等苦労されているが、利用者の負担公平の原則を保つためにも、引き続き徴収努力を望むものである。

今後も大幅な収益の増加は望めない厳しい財政状況の中、第 4 次拡張事業や老朽管更新事業を進めていかなければならぬ。経費の節減はもとより経営の合理化、健全化に努められたい。

(13) 工事業務監査について

平成 28 年 10 月 21 日に 2 件の工事業務監査を実施し、書面審査、説明聴取、実地調査の結果、施工及び現場管理は概ね適正に行われている。

工事の施工にあたっては、引き続き安全管理に努めていただきたい。

(14) 財政援助団体等監査について

平成 28 年 11 月 9 日に「財政援助団体等監査」として、(福)魚津市社会福祉協議会への魚津市児童センター施設の指定管理委託料の支出について、(福)魚津市社会福祉協議会に事業計画書、予算書、その他関係書類の提出を求め監査を実施したところ、概ね適正に処理されている。

今後とも利用者の安全に配慮し、適切な管理・運営に努めていただきたい。

II 各課等の報告

本年度実施した各課等の監査結果について、前掲1ページ4. 監査対象事項を中心にして記す。

1. 企画総務部

1-1 企画政策課

(1) 人員管理状況

人員は、前年度と同様である。

(単位：人)

職名 係名	課長	主幹	課長 代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	業務員	計
	1									1
企画係			1				1	1		3
秘書係				1		1			1	3
広報広聴係				1				1		2
地域資源 推進班				1		1				2
合 計	1		1	3		2	1	2	1	11

(2) 主な事業について

- ① 魚津三太郎ネクスト創業推進事業 事業費 17,250 千円
「うおづのなりわい」事業、うおづビジネスプランコンテストなど
- ② 魚津三太郎プロジェクト 事業費 394 千円
魚津三太郎塾（第5期）の開講、富山大学との共同研究
- ③ 魚津の水循環事業 事業費 1,835 千円
水の学び舎事業、水循環プロモーション事業の実施

地方創生アドバイザーを活用され、シティプロモーション等の施策に効果的に取り組まれたい。

(3) 支出事務について

11月末現在

款	項	予算額(円) A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費	459,368,000	393,640,274	260,369,915	85.7%	56.7%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

(4) 財産管理について

- ① 公有財産等の貸付 該当なし
- ② 基金 地域づくり推進事業基金 299,643,010 円（前年度末同額）
- ③ 出損金 該当なし
- ④ 出資金 新川地区ふるさと市町村圏基金出資金 121,986 千円（前年度末同額）

(5) 備品の管理について

ハンズフリー拡声器1台を購入。モニュメント「風の地平線一層気楼」ほか2件の寄付物品。これらの関係書類等及び備品カードは適正に処理されている。

1－2 地域協働課（教育委員会地域協働課分を含む）

(1) 人員管理状況について

人員は、前年度と同様である。

(単位：人)

係名 職名	課長	課長代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	計
	1							1
協働推進係		1			1			2
市民交流係			1			2		3
合計	1	1	1		1	2		6

(2) 主な事業について

① 女性が住みたいまち事業 事業費 1,400 千円

若年女性の定住促進を目的とした、働く女性応援プロジェクトの実施

② 地域振興事業 事業費 114,894 千円

地域コミュニティ活性化のため、13 地区のコミュニティ活動支援の実施

③ 地域拠点施設整備事業 事業費 228,357 千円

地域の活性化のため、閉校となった学校跡地への地域拠点施設を整備

(3) 収入状況について

11月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
多目的交流 センター占用料	2,000	2,100	2,100	0	0	105.0%	100.0%
農村環境改善 センター使用料	240,000	164,720	151,499	13,221	0	63.1%	92.0%
合計	242,000	166,820	153,599	13,221	0	63.5%	92.1%

問題となる収入未済額はない。

(4) 施設の利用状況について

上中島多目的交流センター(指定管理)

区分	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	H27・11・30 まで	H28・11・30 まで
人数(人)	16,585	16,859	14,244	17,355	15,566	12,210	12,296
金額(円)	803,510	586,900	584,500	616,933	726,675	428,060	434,500

※利用料金は、指定管理者の収入となっている。

農村環境改善センター

区分	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	H27・11・30 まで	H28・11・30 まで
人数(人)	25,712	25,634	23,608	28,311	29,101	16,375	20,135
金額(円)	173,500	181,000	207,500	234,300	215,370	56,100	120,540

(5) 支出事務について

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費	398,238,000	103,112,054	98,635,904	25.9%	24.8%
教育費	社会教育費	51,732,000	35,762,615	29,373,003	69.1%	56.8%
合 計		449,970,000	138,874,669	128,008,907	30.9%	28.4%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

まちづくり交付金の活用については、適切な執行となるよう指導されたい。また、婚活事業については、さまざまな観点から関係課、関連機関と広域的な連携を図り、効果のある事業を進められたい。国際交流事業については、国際交流の重要性を市民にPRし、推進されたい。小学校統合後の空き施設の利活用については関係先と十分協議連携の上、効果的な活用となるよう図られたい。

(6) 財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付

上中島多目的交流センターの電柱等 12 件の貸付事務は、概ね適正に処理されている。

② 基金 経澤国際親善基金 20,142,419 円 (前年度末同額)

③ 出捐金 (公財)とやま国際センター出損金など 2 件 7,107 千円 (前年度末同額)

④ 出資金 該当なし

(7) 備品の管理について

冷蔵庫 2 台など 4 件を購入。関係書類等及び備品カードは適正に処理されている。

1－3 総務課（選挙管理委員会を含む）

(1) 人員管理状況について

人員は、前年度より防災係で 1 人減となっている。

(単位:人)

職名 係名	課長	主幹	課長 代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	業務員	計
	1									1
行政行革係			1				3	1		5
職員係				1			1	1		3
情報政策係				1			1			2
防災係				1		1				2
合 計	1		1	3		1	5	2		13
総務課付				2		1	5	4		12

(2) 主な事業について

① 委託統計調査事務 事業費 3,000 千円

経済センサス 活動調査等を実施

② 社会保障・税番号制度システム整備事業 事業費 23,458 千円

マイナンバー制度導入に伴う基幹系システムの改修

(3) 支出事務について

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費	1,190,856,232	768,580,797	697,739,947	64.5%	58.6%
	統計調査費	3,000,000	2,784,193	2,784,193	92.8%	92.8%
合 計		1,193,856,232	771,364,990	700,524,140	64.6%	58.7%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

防災業務においては、自主防災組織と連携を図り、緊急時の対応に努められたい。

小学校の統廃合後の施設の利活用については、関係先と十分協議連携し取り組まれたい。

(4) 財産管理、基金管理について

- ① 公有財産等の貸付 該当なし
- ② 基金 該当なし
- ③ 出捐金 (一財)魚津市施設管理公社出捐金 30,000 千円 (前年度末と同額)
- ④ 出資金 該当なし

(5) 備品の管理について

ホワイトボード3台を購入。関係書類等及び備品カードは適正に処理されている。

<選挙管理委員会>

11月末までに実施した選挙は、市長及び市議会議員選挙（4月17日執行）、参議院議員選挙（7月10日執行）、県知事選挙（10月23日執行）である。

投票率の向上に向けて、市民の選挙に対する意識の向上を図るなど工夫をされたい。

(1) 支出事務について

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	選挙費	75,957,800	60,172,843	57,932,829	79.2%	76.3%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

(2) 備品の管理について

封印鍵式投票箱など5品目を購入。一斉受令用FAX1台を廃棄。関係書類等及び備品カードは適正に処理されている。

1－4 総務課（消防事務）

平成25年度から消防事務の広域化により、消防吏員は、富山県東部消防組合へ派遣されている。消防団等の市町村固有の事務については、派遣職員の兼務で執行している。

(1) 人員管理状況について

人員は、前年度より3人増である。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長代理	係長	主任		主事		計
	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	事務吏員	消防副士長	消防士	
	1	1	1	2	1	1	2	9

(2) 主な事業について

- ① 消防団片貝分団小型積載車整備事業 事業費 5,184 千円
消防団片貝分団小型積載車の更新

② 資機材搬送車整備事業	事業費 8,700 千円
資機材搬送車の更新	
③ 消防団員確保対策事業等	事業費 1,048 千円
消防団応援の店のぼり・ポスター制作、子供用防火衣の整備	

消防団員の確保に引き続き努められたい。

(3) 収入状況について

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
沿岸市町運営分担金	4,184,000	4,184,000	4,184,000	0	0	100.0%	100.0%

(4) 支出事務について

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
消防費	消防費	631,446,000	597,797,271	373,114,135	94.7%	59.1%

支出については、概ね適正に執行されていると認められる。

(5) 備品の管理について

消防団操法用ホース8本など4品目を購入。関係書類等及び備品カードは適正に処理されている。

1－5 財政課

(1) 人員管理状況について

人員は、前年度と同様である。

(単位:人)

職名 係名	課長	主幹	課長 代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	計	パート 等
	1								1	
財政係				1			1	2	4	
管財・契約 検査係		1				2	1		4	
合計	1	1		1		2	2	2	9	

(2) 収入状況について

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
庁舎使用料	2,326,000	329,993	312,522	17,471	0	13.4%	94.7%

問題となる収入未済額はない。

(3) 支出事務について

10月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費	183,846,000	53,827,825	34,377,226	29.3%	18.7%
公債費	公債費	1,515,300,000	843,822,676	754,255,104	55.7%	49.8%
諸支出金	諸費	2,000,000	0	0	0.0%	0.0%
予備費	予備費	11,306,521	0	0	0.0%	0.0%
合 計		1,712,452,521	897,650,501	788,632,330	52.4%	46.1%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

引き続き、経費節減に努められたい。また、地方公会計制度への移行に向けて固定資産台帳の整備等対応を進められたい。

(4)財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付

所管の土地建物貸付のうち、有償貸付は、北陸職業能力開発大学校など46件30,111千円で、貸付事務は適正である。

魚津保育園など35件については、条例に基づき無償貸付となっている。

② 基金

財政調整基金など4件2,806,409,112円であり、前年度末から694,617円の増となっている。事務処理は適正である。

③ 出捐金 (一財)富山会館出捐金 1,950千円 (前年度末同額)

④ 出資金 地方公共団体金融機構出資金 3,083千円 (前年度末同額)

公共施設整備基金の計画的な積立に努められたい。

(5)備品の管理について

クラウンワゴン2台を廃棄。関係書類等及び備品カードは適正に処理されている。

1-6 税務課

(国民健康保険事業特別会計、介護保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計含む)

(1) 人員管理状況について

人員は、資産税係で1人増、住民税係に配置されていたパート1人が減となっている。

(単位：人)

職名 係名	課長	課長代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	その他	計	パート
	1								1	
納税係			1		1	2	4		8	
住民税係		1			1	1	5		8	
資産税係			1	1	1		2	1	6	
計	1	1	2	1	3	3	11	1	23	

(2) 収入状況について

市税、国民健康保険税、介護保険料及び後期高齢者医療保険料の収入済額等は、下記のとおりである。

市税の現年度分の収入済額は、平成28年11月末現在で38億140万円、収納率58.4%である。収納率は、前年度同期より0.2ポイントダウンしている。滞納繰越分においては、収入済

額 7,419 万円、収納率 13.8%である。前年度同期より 2.8 ポイントアップしている。

市税全体の収納率は、55.0%で前年度同期より 0.5 ポイントアップしている。

国民健康保険税の収入済額は、現年度分 4 億 6,907 万円、収納率 53.1%となっている。前年度同期より 0.1 ポイントアップしている。滞納繰越分は、収入済額 3,657 万円、収納率 16.9%で 2.2 ポイントアップしている。

国民健康保険税全体の収納率は、46.0%で前年度同期より 1.1 ポイントアップしている。

介護保険料の現年度分の収入済額は、6 億 8,367 万円、収納率 65.6%であり、前年度同期より 0.2 ポイントダウンしている。滞納繰越分は、収入済額 252 万円、収納率 14.1%で 0.2 ポイントアップしている。

介護保険料全体の収納率は、64.8%で前年度同期より 0.1 ポイントダウンしている。

後期高齢者医療保険料については、現年度収入済額 2 億 5,583 万円であり、収納率 61.7%で前年度同期より 2.0 ポイントダウンしている。滞納繰越分は、収入済額 54 万円、収納率 15.7%で 15.8 ポイントダウンしている。

後期高齢者医療保険料全体の収納率は、61.3%で前年度同期より 2.1 ポイントダウンしている。

市税等の収納については、差押さえ、夜間徴収のほか分割納付の対応等いろいろ苦労されている。しかしながら、滞納額は依然として多額である。関係部署と連携を図りながら、徴収率の向上に努められたい。

一般会計〔市税〕

11月末現在

項	予算額 (千円)	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額 (円)	内、納期経 過済額 (円)	収納率		
						対予算	対調定	
現 年 度 分	個人市民税	2,155,438	2,332,508,200	1,213,724,287	1,118,783,913	105,781,475	56.3%	52.0%
	法人市民税	592,749	325,328,800	271,305,800	54,023,000	54,023,000	45.8%	83.4%
	固定資産税	3,263,077	3,492,894,600	1,961,461,900	1,531,432,700	32,789,900	60.1%	56.2%
	国有資産等所在市 町交付金	2,348	2,437,600	2,437,600	0	0	103.8%	100.0%
	軽自動車税	107,569	121,684,100	117,403,000	4,281,100	4,281,100	109.1%	96.5%
	市たばこ税	341,253	226,748,418	226,748,418	0	0	66.5%	100.0%
	入湯税	10,950	8,333,400	8,322,000	11,400	11,400	76.0%	99.9%
小計		6,473,384	6,509,935,118	3,801,403,005	2,708,532,113	196,886,875	58.7%	58.4%
滞納繰越分		77,000	536,834,636	74,191,308	462,643,328	462,643,328	96.4%	13.8%
市税計		6,550,384	7,046,769,754	3,875,594,313	3,171,175,441	659,530,203	59.2%	55.0%

国民健康保険事業特別会計

11月末現在

項	予算額 (千円)	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額 (円)	内、納期経 過済額 (円)	収納率	
						対予算	対調定
国民健康保険税 (現年度分)	828,328	882,684,200	469,066,500	413,617,700	115,236,600	56.6%	53.1%
国民健康保険税 (滞納繰越分)	73,390	216,693,572	36,569,401	180,124,171	180,124,171	49.8%	16.9%
合計	901,718	1,099,377,772	505,635,901	593,741,871	295,360,771	56.1%	46.0%

介護保険事業特別会計

11月末現在

項	予算額 (千円)	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額 (円)	内、納期経 過済額 (円)	収納率	
						対予算	対調定
介護保険料 (現年度分)	1,032,159	1,041,572,820	683,674,940	357,897,880	4,783,050	66.2%	65.6%
介護保険料 (滞納繰越分)	1,696	17,906,610	2,523,580	15,383,030	15,383,030	148.8%	14.1%
合 計	1,033,855	1,059,479,430	686,198,520	373,280,910	20,166,080	66.4%	64.8%

後期高齢者医療事業特別会計

11月末現在

項	予算額 (千円)	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額 (円)	内、納期経 過済額 (円)	収納率	
						対予算	対調定
後期高齢者医療 保険料(現年度分)	411,951	414,938,000	255,828,500	159,109,500	16,055,900	62.1%	61.7%
後期高齢者医療 保険料(滞納繰越分)	900	3,417,780	535,140	2,882,640	2,882,640	59.5%	15.7%
合 計	412,851	418,355,780	256,363,640	161,992,140	18,938,540	62.1%	61.3%

(3) 支出事務について

一般会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	徴税費	103,308,479	93,985,883	62,180,510	91.0%	60.2%

国民健康保険事業特別会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	徴税費	11,843,000	5,653,786	5,582,724	47.7%	47.1%
諸支出金	償還金及び 還付加算金	4,500,000	2,842,500	2,842,500	63.2%	63.2%
合 計		16,343,000	8,496,286	8,425,224	52.0%	51.6%

介護保険事業特別会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	徴収費	2,703,000	2,125,293	2,104,398	78.6%	77.9%
諸支出金	償還金及び 還付加算金	1,696,000	626,750	626,750	37.0%	37.0%
合 計		4,399,000	2,752,043	2,731,148	62.6%	62.1%

後期高齢者医療事業特別会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	徴収費	5,561,000	1,572,604	1,564,328	28.3%	28.1%
諸支出金	償還金及び 還付加算金	1,761,000	381,000	381,000	21.6%	21.6%
合 計		7,322,000	1,953,604	1,945,328	26.7%	26.6%

支出については、概ね適正に執行されていると認められる。

2. 民生部

2-1 市民課（国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計含む）

(1) 人員管理状況について

人員は、前年度と同様である。消費生活相談員について、後継者の確保・育成に努められたい。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	計	パート
	1							1	
市民係			1		3	2	5	11	*2
医療保険係			1		2	1	2	6	
合計	1		2		5	3	7	18	2

*消費生活相談員 1、パート 1

(2) 主な事業について

経田中央土地区画整理事業完了に伴う戸籍事務、住基ネット（個人番号カード等）事務、戸籍住民登録事務 等

マイナンバー制度について、内容の周知に引き続き努められたい。

(3) 収入状況について

11月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
総務手数料	18,321,000	10,788,200	10,751,750	36,450	0	58.7%	99.7%

問題となる収入未済額はない。

(4) 支出事務について

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費	29,946,000	3,207,971	3,058,586	10.7%	10.2%
	戸籍住民登録費	28,069,000	15,563,111	10,609,050	55.4%	37.8%
	統計調査費	44,000	11,664	11,664	26.5%	26.5%
民生費	社会福祉費	959,219,000	360,441	318,308	0.0%	0.0%
合	計	1,017,278,000	19,143,187	13,997,608	1.9%	1.4%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

社会福祉費の執行率が低いのは、調査日現在、国民健康保険事業特別会計及び後期高齢者医療事業特別会計への繰出金が未執行のためである。

(5) 備品の管理について

デジタルカメラ 1台、戸籍用公印（新市長及び新副市長）各 1個を購入。これらの関係書類及び備品カードは適正に処理されている。

<国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計>

(1) 収支状況について

国民健康保険事業特別会計の平成 28 年度 11 月末収支は、446,631 千円の赤字となっている。前年より 44,700 千円（11.1%）赤字の増となっている。

国民健康保険税の収納率の向上に努められたい。

平成 28 年 11 月末収支結果

会計名	収入済額	支出済額	収支残額
国民健康保険事業特別会計	2,554,299,091	3,000,929,816	△ 446,630,725
後期高齢者医療事業特別会計	262,112,938	504,184,843	△ 242,071,905

(2) 支出事務について

国民健康保険事業特別会計

11 月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費	21,626,000	10,672,537	10,384,758	49.4%	48.0%
	徴税費	12,402,000	3,136,386	1,642,638	25.3%	13.2%
	運営協議会費	270,000	123,187	123,187	45.6%	45.6%
	趣旨普及費	414,000	207,234	207,234	50.1%	50.1%
	特別対策事業費	3,332,000	2,877,301	1,704,961	86.4%	51.2%
	小計	38,044,000	17,016,645	14,062,778	44.7%	37.0%
保険給付費	療養諸費	2,683,479,000	1,654,934,307	1,654,934,307	61.7%	61.7%
	高額療養費	395,328,000	255,215,610	255,215,610	64.6%	64.6%
	移送費	20,000	0	0	0.0%	0.0%
	出産育児諸費	12,607,000	3,781,890	3,781,890	30.0%	30.0%
	葬祭諸費	3,000,000	840,000	840,000	28.0%	28.0%
	小計	3,094,434,000	1,914,771,807	1,914,771,807	61.9%	61.9%
後期高齢者支援金	後期高齢者支援金	516,617,000	488,465,330	285,675,330	94.6%	55.3%
前期高齢者納付金	前期高齢者納付金	352,000	351,906	219,719	100.0%	62.4%
老人保健拠出金	老人保健拠出金	18,000	16,221	16,221	90.1%	90.1%
介護納付金	介護納付金	166,878,000	165,797,289	97,067,289	99.4%	58.2%
共同事業拠出金	共同事業拠出金	1,066,270,000	772,042,014	600,477,122	72.4%	56.3%
保健事業費	特定健診等事業費	54,666,000	27,452,788	27,381,058	50.2%	50.1%
	保健事業費	15,388,000	6,718,883	5,333,223	43.7%	34.7%
公債費	公債費	0	0	0	0.0%	0.0%
諸支出金	償還金及び還付加算金	41,726,000	4,514,153	4,514,153	10.8%	10.8%
予備費	予備費	20,000,000	0	0	0.0%	0.0%
基金積立金	基金積立金	198,000	197,772	197,772	99.9%	99.9%
合 計		5,014,591,000	3,397,344,808	2,949,716,472	67.7%	58.8%

後期高齢者医療事業特別会計

11 月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
後期高齢者医療 広域連合納付金	後期高齢者医療 広域連合納付金	1,038,786,000	571,334,000	493,776,000	55.5%	47.5%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

国民健康保険事業の保険給付費は、前年度同期より 51,198 千円 (2.6%) の減となっている。一方、後期高齢者医療については、連合会への納付金という形で医療費が支払われ、その額は前年度同期より

9,626千円(2.0%)の増となっている。

医療費が依然として多額であるので、引き続き医療費の適正化、抑制に取り組まれたい。

(3)財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付 該当なし

② 基金

国民健康保険財政調整基金 131,685,772円であり、前年度末から 197,772円の増となっている。事務処理は適正である。

③ 出捐金 該当なし ④ 出資金 該当なし

(4)備品の管理状況について

鍵付書庫1台を購入。関係書類及び備品カードは適正に処理されている。

2-2 社会福祉課（介護保険事業特別会計含む）

(1)人員管理状況について

福祉保護係を福祉係と保護係に変更している。人員は、前年度と同様である。

介護支援専門員は、出向を受けるだけでなく、市職員の養成にも引き続き取り組まれたい。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長代理	係長	主査	主任	主事	計	パート 委託 職員
	1	1					2	
福祉係			1	2	1(兼務)	2	6	
保護係			1			2	3	1
高齢福祉係			1(兼務)	2(兼務)	2(兼務)	1(兼務)	6	
包括支援センター 管理係			(兼務1)	(兼務2)	(兼務3)	(兼務1)	(兼務7)	6
包括支援センター 予防係			1			2	3	2
介護保険係			1	1	1	2	5	5
計	1	1	5	5	4	9	25	14

(2)主な事業について

低所得の高齢者向けの臨時福祉金給付金 事業費 141,370千円

市町村民税非課税者(65歳以上)が対象。1人3万円支給

臨時福祉給付金事業 事業費 27,852千円

市町村民税(均等割)非課税者が対象。1人3千円支給

(3)収入状況について

11月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
社会福祉費負担金	1,659,000	632,780	632,780	0	0	38.1%	100.0%
児童福祉費負担金	46,753,000	16,945,420	14,299,972	2,645,448	0	30.6%	84.4%
福祉センター使用料	5,160,000	3,401,272	3,790,672	△389,400	0	73.5%	111.4%
合 計	53,572,000	20,979,472	18,723,424	2,256,048	0	35.0%	89.2%

調定事務処理が遅れているものがあったが、12月7日までに処理されており、問題となる収入未済額はない。

(4)施設の利用状況について

障害者交流センター(指定管理、利用料は無料)

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・11・30まで	H28・11・30まで
人数(人)	9,762	8,977	8,363	8,185	8,603	5,939	5,350

福祉センター一百楽荘(指定管理)

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・11・30まで	H28・11・30まで
人数(人)	12,610	12,645	12,380	12,092	12,993	8,592	9,092
金額(円)	3,360,900	3,399,300	3,388,500	3,284,400	3,494,100	2,274,000	2,445,600

経田福祉センター(指定管理)

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・11・30まで	H28・11・30まで
人数(人)	4,971	6,221	6,956	6,231	6,057	4,058	4,540
金額(円)	1,298,100	1,363,500	1,522,500	1,490,700	1,406,100	928,200	1,022,700

片貝高齢者ふれあいの家(直営)

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・11・30まで	H28・11・30まで
人数(人)	2,960	2,820	2,960	2,920	2,850	1,900	2,000
金額(円)	592,000	564,000	592,000	584,000	570,000	380,000	400,000

障害者交流センターの利用者数は、前年同期より減少しているが、福祉センター一百楽荘ほか2施設の利用者数は、前年同期より増加している。

(5)支出事務について

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
民生費	社会福祉費	1,893,453,000	799,037,843	714,685,552	42.2%	37.7%
	児童福祉費	47,720,000	47,162,000	35,372,000	98.8%	74.1%
	生活保護費	255,791,000	160,820,582	151,475,771	62.9%	59.2%
合 計		2,196,964,000	1,007,020,425	901,533,323	45.8%	41.0%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

引き続き地域と連携し、認知症予防対策に努められたい。

(6)財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付状況

電柱設置など3件の行政財産の貸付事務の処理は適正である。

② 基金

魚津市社会福祉基金など2件 554,421,628円であり、前年度末から1,587,978円の増となっている。事務処理は適正である。

③ 出捐金

(福)魚津市社会福祉協議会社会福祉事業振興基金出捐金 20,000千円 (前年度末同額)

<介護保険事業特別会計>

(1) 人員管理状況について 社会福祉課と同様

(2) 主な事業について

① 保険給付事業 事業費 4,489,620 千円
介護保険請求に基づく支払等の処理

② 地域支援事業 事業費 157,375 千円
介護予防事業、包括的支援事業及び任意事業

(3) 支出事務について

介護保険事業特別会計(介護保険事業勘定)

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費	21,646,000	12,177,322	7,518,213	56.3%	34.7%
	介護認定審査会費	29,950,000	19,239,436	16,853,444	64.2%	56.3%
	計画策定委員会費	156,000	0	0	0.0%	0.0%
保険給付費	介護サービス等諸費	4,100,000,000	2,282,494,316	2,282,494,316	55.7%	55.7%
	介護予防サービス諸費	150,000,000	98,391,208	98,391,208	65.6%	65.6%
	その他諸費	4,620,000	2,615,690	2,615,690	56.6%	56.6%
	高額介護サービス等費	85,000,000	56,955,869	50,337,338	67.0%	59.2%
	特定入所者介護サービス等費	140,000,000	75,136,680	75,136,680	53.7%	53.7%
	高額医療合算介護サービス等費	10,000,000	8,430,461	8,430,461	84.3%	84.3%
地域支援事業費	介護予防・生活支援サービス事業費	46,369,000	6,498,191	6,471,191	14.0%	14.0%
	一般介護要望事業費	32,960,000	22,599,061	18,010,261	68.6%	54.6%
	包括的支援事業・任意事業費	77,936,000	35,520,612	31,665,095	45.6%	40.6%
	その他諸費	110,000	21,070	21,070	19.2%	19.2%
諸支出金	償還金及び還付加算金	34,741,000	1,635,047	1,635,047	4.7%	4.7%
基金積立金	基金積立金	33,688,000	33,676,131	33,676,131	100.0%	100.0%
合 計		4,767,176,000	2,655,391,094	2,633,256,145	55.7%	55.2%

(介護サービス事業勘定)

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
事業費	居宅介護支援事業費	22,700,000	22,154,500	15,594,000	97.6%	68.7%

支出については、概ね適正に執行されていると認められる。

引き続き、介護予防を強化し、医療費、介護給付費の抑制に努められたい。

(4)財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付 該当なし
② 基金

魚津市介護給付費準備基金 193,746,264 円であり、前年度末からは利息及び追加積立て 33,676,131 円の増となっている。事務処理は適正である。

③ 出捐金 該当なし ④出資金 該当なし

2-3 こども課（教育委員会こども課分を含む）

(1) 人員管理状況について

人員は、前年度と同様である。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長 代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	計	相談員
	1							1	
子育て支援係			1			1	1	3	* 2
保育係			1	1		3		5	* 1
合計	1		2	1		4	1	9	3

* 子育て支援係の相談員は、母子自立支援員と家庭児童相談員

保育係の相談員は、子育て支援コーディネーター

(単位:人)

職名 係名	係長	主査	主任	主事	業務員	計	臨時職員	再任用	パート
保育園	6	4	7	21	19	57	26	2	17
幼稚園			1	2		3	3	0	1
合計	6	4	8	23	19	60	29	2	18

各保育園の職員配置については、業務に支障がないよう配慮されたい。

(2) 主な事業について

- ① 児童手当支給事業 事業費 700,932 千円
- ② 保育所・認定こども園運営事業 事業費 982,939 千円
公立保育所 8 園、私立保育所 3 園・認定こども園 5 園の運営及び運営支援
- ③ こども・妊産婦医療費助成事業 事業費 163,794 千円

これらの事業のほか、28 年度で新たに「出産祝いガソリン券等支給事業」を実施している。

(3) 収入状況について

11月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
児童福祉費負担金	115,141,000	65,384,850	63,739,800	1,645,050	207,200	55.4%	97.5%
児童福祉施設使用料	88,262,000	59,341,880	58,945,950	395,930	228,000	66.8%	99.3%
幼稚園使用料	5,328,000	3,375,000	3,375,000			63.3%	100.0%
合計	208,731,000	128,101,730	126,060,750	2,040,980	435,200	60.4%	98.4%

保育料の滞納については、過年度分滞納額が 1,619,750 円となり昨年同時期 1,969,700 円より減っている。引き続き徴収に努められたい。

減免（28 件、492,000 円）については、適正に処理されている。

(4) 施設の利用状況について

(単位:人)

施設名	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・11・30 まで	H28・11・30 まで
こばと児童センター	7,111	6,918	6,497	5,774	6,020	4,282	3,764
かもめ児童センター	14,207	13,330	12,701	11,260	12,993	9,133	8,826
つばめ児童センター	20,392	21,321	20,619	18,657	21,882	15,127	15,727
ひばり児童センター	18,819	23,205	20,896	17,486	15,368	10,756	10,831
すずめ児童センター	17,598	19,027	17,566	15,990	15,592	10,575	11,911

3つの児童センターで利用者増となつたが、2つの児童センターで利用者減となつてゐる。引き続き利用者が増加するよう努められたい。

(5) 支出事務について

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
民生費	児童福祉費	2,264,270,000	1,302,810,949	1,254,046,531	57.5%	55.4%
教育費	幼稚園費	14,280,000	7,634,263	6,783,998	53.5%	47.5%
合 計		2,278,550,000	1,310,445,212	1,260,830,529	57.5%	55.3%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

(6) 財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付

児童センター敷地の電柱設置など6件の貸付があり、事務処理は適正に行われてゐる。

② 基金 母子福祉基金 1,100千円 (前年度末同額)

③ 出捐金 該当なし ④ 出資金 該当なし

(7) 備品の管理について

自動洗濯機1台など6件の購入。デジタルピアノ1台の寄付物品。これらの関係書類等及び備品カードは適正に処理されている。

2-4 保育園

住吉保育園、松倉保育園については、園長等から事情聴取するとともに、園内の調理施設、遊具施設等の確認を行つた。概要は次のとおりである。

(1) 職員の配置状況について

住吉保育園

① 職員数

(単位:人)

区分	園長	園長代理	保育士	業務員	計	パート	嘱託医
職員	1	1	5	3	10	3	2

職員数は、前年度と同様であるが、保育士1人は育児休業中。パート職員が前年度より1人増えている。

(2) 園児数(定員 80 人)

10月末(単位:人)

区分		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
園児数	男	0	3	4	6	5	4	22
	女	2	1	2	4	7	1	17
計		2	4	6	10	12	5	39

園児数は、前年度より 14 人減である。

松倉保育園

(1) 職員数

(単位:人)

区分	園長	園長代理	保育士	業務員	計	パート	嘱託医
職員	1	1	5	2	9	1	2

職員数は、前年度と同様であるが、パート 1 人減となっている。

(2) 園児数(定員 40 人)

10月末(単位:人)

区分		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
園児数	男	1	2	2	4	3	4	16
	女	2	1	5	4	0	8	20
計		3	3	7	8	3	12	36

園児数は、前年度より 3 人減である。

(2) 現金取扱状況について

保育料などの徴収金の取扱については、概ね適正に行われているが、収納した現金は、財務規則に基づき処理されるよう改善されたい。

(3) 衛生管理状況について

調理員等については、毎月 2 回の細菌検査と 10 月からはノロウィルス検査を月 1 回実施している。また、衛生管理マニュアルに基づき点検等が行われている。引き続き、衛生管理の徹底に努められたい。賄材料については、地産地消を推進し、安心安全が確認できるものを今後も選定されたい。

(4) 安全管理状況について

安全管理マニュアル等により安全管理が行われている。また、年間計画を立て避難訓練、不審者対策等も実施されている。

日頃よりロッカー等の転倒防止策を講じるなど安全管理に努められたい。

2-5 環境安全課

(1) 人員管理状況について

鳥獣被害対策事業が農林水産課へ移管されたことにより、人員は、前年度より生活安全係で 1 人減となっている。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長 代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	技師	計
	1								1
環境政策係			1		1	1			3
生活安全係			1				2		3
合計	1		2		1	1	2		7

(2) 主な事業について

- ① 環境基本計画推進事業 事業費 189 千円 環境審議会の開催、環境基本計画の周知啓発
- ② 地区防犯灯 LED化支援事業 事業費 390 千円 地区防犯灯の LED化費用の補助
地区防犯灯の LED化が促進されるよう PR に努められたい。

(3) 収入状況について

11月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
駐車場使用料	18,021,000	11,285,600	10,773,190	512,410	0	59.8%	95.5%
し尿手数料	12,556,000	7,401,700	5,828,310	1,573,390	155,880	46.4%	78.7%
清掃手数料	25,000	15,000	15,000	0	0	60.0%	100.0%
犬登録等手数料	1,182,000	895,300	892,300	3,000	0	75.5%	99.7%
合 計	31,784,000	19,597,600	17,508,800	2,088,800	155,880	55.1%	89.3%

し尿手数料の納期経過済額が 155,880 円あり、そのうち滞納繰越分は 48,780 円である。
納期経過済額について、さらに収納に努めていただきたい。

(4) 施設の利用状況について

市営駐車場(魚津駅南)

年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	H27・11・30 まで	H28・11・30 まで
金額 (円)	18,121,650	17,937,510	19,124,170	19,328,240	16,732,730	11,281,050	11,264,600

市営駐車場については、定期的賃貸を含め、費用対効果を考慮し、その利活用を検討されたい。
また、引き続き利用率の向上に努められたい。

(5) 支出事務について

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費	68,291,000	22,080,166	16,107,076	32.3%	23.6%
衛生費	保健衛生費	10,793,000	7,074,737	4,217,377	65.6%	39.1%
	清掃費	258,688,000	247,385,834	149,782,392	95.6%	57.9%
合 計		337,772,000	276,540,737	170,106,845	81.9%	50.4%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。ごみの減量化に引き続き努められたい。

(6) 財産管理、基金管理について

- ① 公有財産等の貸付 該当なし

② 基金

交通安全推進基金など 2 件 17,831,364 円であり、前年度末から 1,294 円の増となっている。
事務処理は適正である。

- ③ 出捐金 (公財) とやま環境財団出捐金など 2 件 8,250 千円 (前年度末同額)
- ④ 出資金 該当なし

2-6 健康センター

(1) 人員管理状況について

人員は、前年度より母子保健係で1人増である。有資格者の正職員確保に努められたい。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	技師	計	パート
	1								1	
健康づくり係			1		1		3	1	6	4
母子保健係			1			2	2		5	8
計	1		2		1	2	5	1	12	12

(2) 主な事業について

- ① 子育て世代包括支援センター事業 事業費 4,081千円
妊娠・出産・育児の総合的な相談支援を実施、親子ほっとステーション「あいあい」の開設
- ② がん対策事業 事業費 70,469千円
がん検診受診率向上評価モデル事業、未受診者への受診勧奨通知の実施
- ③ 一次救急体制支援事業 事業費 13,143千円
在宅当番医制運営事業、魚津市急患センター運営事業の実施

(3) 収入状況について

収入未済額は該当なし。

減免(23件、43,900円)については、魚津市健康診査費用徴収規則に基づき概ね適正に処理されている。

(4) 施設の利用状況について

健康センター

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・10・31まで	H28・10・31まで
人数(人)	17,746	16,666	15,847	19,476	18,783	11,635	11,678

(5) 支出事務について

10月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
民生費	児童福祉費	6,894,000	3,515,251	3,347,675	51.0%	48.6%
衛生費	保健衛生費	259,314,000	100,178,826	86,957,207	38.6%	33.5%
(国保事業) 保健事業費	特定健康診査等事業費	54,666,000	1,990,268	1,974,118	3.6%	3.6%
	保健事業費	4,475,000	996,530	892,580	22.3%	20.0%
(介護保険事業) 地域支援事業費	一般介護予防事業費	16,514,000	532,504	283,024	3.2%	1.7%
	合 計	341,863,000	107,213,379	93,454,604	31.4%	27.3%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められた。

引き続き、検診事業及び一般検診、並びにPET検診の受診率向上に努められたい。

健康づくり推進事業を通じて、健康寿命を延ばす施策を考えられたい。

(6) 財産管理、基金管理について

- ① 公有財産等の貸付 該当なし
- ② 基金 保健医療基金 10,039,440円(前年度末同額)

- ③ 出捐金 富山県がん対策基金出損金 1,200 千円(前年度末同額)
 ④ 出資金 とやま医療健康システム株式会社出資金 8,000 千円(前年度末同額)

(7) 備品の管理について

引出付きテーブルなど4件を購入。催事案内板など6件を廃棄。これらの関係書類等及び備品カードは適正に処理されている。

3. 産業建設部

3-1 商工観光課

(1) 人員管理状況について

人員は、前年度より観光係で1人増である。

(単位:人)

職名 係名	課長	主幹	課長代理	係長	主査	主任	主事	計
	1							1
商工労働係			1			2		3
観光係				1	1	1	1	4
交通政策係				1		1		2
合 計	1		1	2	1	4	1	10

(2) 主な事業について

① 在来線を活用した魚津への誘客支援事業 事業費 2,700 千円

新幹線駅から在来線を利用して魚津へ来訪された方の料金の片道分を支援

② インターネットモール出店助成事業 事業費 1,000 千円

市内に実店舗を有する中小企業者のインターネットモールへの新規出店への支援及び出店済みWE B店舗の増築の実施に対する支援

③ 第2次観光振興計画策定事業 事業費 924 千円

平成29年度から33年度の5か年度を期間とする第2次観光振興計画の策定

(3) 収入状況について

11月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
市民バス運行 使用料	30,463,000	14,955,361	13,099,386	1,855,975	0	43.0%	87.6%

問題となる収入未済額はない。

(4) 施設の利用状況

テクノスポーツドーム(指定管理)

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・11・30 まで	H28・11・30 まで
人数 (人)	298,685	258,175	258,150	271,835	271,423	206,669	210,936
金額 (円)	30,033,679	34,120,795	33,347,801	34,595,620	37,143,337	25,236,528	26,561,539

※利用料金は、指定管理者の収入となっている。

魚津地域職業訓練センター

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・11・30まで	H28・11・30まで
人数(人)	9,621	9,140	5,809	2,993	2,809	2,214	1,435
金額(円)	947,214	993,080	715,660	401,608	225,354	200,352	71,658

魚津地域職業訓練センターの利用人数及び金額ともに大きく減少しており、利用率向上に向けて努力されたい。

(5) 支出事務について

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費 (交通対策費)	172,054,000	100,200,285	71,746,425	58.2%	41.7%
	総務管理費 (地方創生推進費)	27,000,000	20,687,051	20,687,051	76.6%	76.6%
労働費	労働諸費	79,889,000	75,099,160	71,590,040	94.0%	89.6%
商工費	商工費	909,119,000	773,699,248	760,326,247	85.1%	83.60%
合 計		1,188,062,000	969,685,744	924,349,763	81.6%	77.8%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

主な事業に掲載した、今年度の新たな取り組みも含めて、商工労働、観光、交通政策等の幅広い分野において、市民や関係機関等と連携を図りながら、数多くの事業を展開し、市の活力と賑わいづくりに寄与しているものと認められる。

魚津市民バスについては、利便性向上に向け、引き続き対策を講じられたい。各種補助事業については、費用対効果を検証し対応されたい。また、インバウンドや関東、関西等への観光宣伝及び誘客について推進されたい。

(6) 財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付

海の駅「蜃気楼」用地や魚津商工会議所ビル敷地、テクノスポーツドーム内自動販売機設置、魚津駅前観光案内所の貸付など、貸付事務は適正であると認められる。

- ② 基金 青年技能者育成支援基金 2,354,873 円 (前年度末同額)
- ③ 出捐金 富山県勤労者信用基金協会出捐金など5件 45,711 千円 (前年度末同額)
- ④ 出資金 あいの風とやま鉄道株出資金など4件 39,400 千円 (前年度末同額)

(7) 備品の管理について

魚津市民バスロケーション用ルーターを購入。備品管理等の事務は、適正であると認められる。

3-2 農林水産課

(1) 人員管理状況

人員は、鳥獣被害対策事業が環境安全課から移管されたこと及び全国植樹祭開催準備対応等のため、前年度より農政振興係及び農林整備係で各1人増となり、全体で2人増となっている。

(単位:人)

職名 係名	課長	主幹	課長 代理	農業政策 専門官	係長	主査	主任	主事	計	パート
	1								1	
業務林政係					1	1	2		4	
農政振興係			1	1			3	3	8	1
家畜診療所		1							1	
水産振興係					1			1	2	
農林整備係					1	1	2	1	5	
計	1	1	1	1	3	2	7	5	21	1

(2) 主な事業について

- ① 魚津産米地産地消消費拡大支援事業 事業費 900 千円

魚津産農産物の消費拡大のため多子世帯を対象に商品券を交付

そのほか、前年度から引き続き、第68回全国植樹祭開催関係事業を実施している。

(3) 収入状況について

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	11月末現在	
					対予算	対調定
農業費分担金	4,514,000	540,054	540,054	0	12.0%	100.0%
林業費分担金	300,000	173,286	173,286	0	57.8%	100.0%
災害復旧事業分担金	1,967,448	40,618	40,618	0	2.1%	100.0%
農道使用料	770,000	21,000	21,000	0	2.7%	100.0%
片貝山ノ守キャンプ場 使用料	206,000	290,065	290,065	0	140.8%	100.0%
漁港使用料	596,000	596,840	596,840	0	100.1%	100.0%
家畜診療手数料	1,200,000	604,730	604,730	0	50.4%	100.0%
水産手数料	29,000	13,650	13,650	0	47.1%	100.0%
合 計	9,582,448	2,280,243	2,280,243	0	23.8%	100.0%

(4) 施設の利用状況

片貝山ノ守キャンプ場

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・11・30 まで	H28・11・30 まで
入場者数(人)	6,970	8,813	10,943	10,868	10,812	10,812	9,729
うち有料施設 利用者数(人)	1,142	868	1,060	1,039	1,515	1,515	1,196
金額(円)	155,500	106,500	175,500	150,750	270,340	270,340	264,645

入場者数は前年度と比較し1,083人減少した。

(5) 支出事務について

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費 (地方創生推進費)	5,060,000	5,060,000	2,530,000	100.0%	50.0%
農林水産業費	農業費	226,137,000	133,010,212	98,233,207	58.8%	43.4%
	農業土木費	192,586,000	99,133,554	58,892,355	51.5%	30.6%
	林業費	193,631,014	132,747,056	44,083,880	68.6%	22.8%
	水産業費	135,513,560	118,429,623	50,885,663	87.4%	37.6%
災害復旧費	農林水産業施設災害復旧費	49,328,100	20,606,850	20,454,030	41.8%	41.5%
諸支出金	災害応急措置費	5,000,000	3,460,237	3,460,237	69.2%	69.2%
合 計		807,255,674	512,447,532	278,539,372	63.5%	34.5%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

数多くの委託事業や補助事業等を実施し、農林水産業の振興に努められている。引き続き、補助事業の成果が上がるよう指導されるとともに、事業効果についても検証されたい。また、一次産業の後継者対策や鳥獣被害防止対策についても努められたい。

(6) 財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付

片貝山ノ守キャンプ場の自動販売機設置等及び経田漁港の漁港施設にかかる貸付事務は適正と認められる。

② 基金 魚津市農村環境保全基金など2件 9,029,105円（前年度末同額）

③ 出捐金 富山県青年農業者育成基金出捐金など3件 14,220,054円（前年度末同額）

④ 出資金 富山県漁業信用基金協会出資金など5件 17,007千円（前年度末同額）

(7) 備品の管理状況調

作業用足場2台の購入など2件あり。関係書類等及び備品カードは適正に処理されている。

(8) 200万円以上の工事発注状況について

水路改修、林道改良、治山、漁港保全、災害復旧等の各種工事を計 16 件実施しており、書類等適正に処理されている。

3-3 建設課

(1) 人員管理状況について

人員は、前年度より業務員1人減である。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長 代理	係長	主査	主任	主事	技師	業務員	計	パート
	1								1	
業務係			1	1	1	1			4	1
用地開発係			1	1	1				3	
維持管理係			1		2	1		3	7	
整備改良係			1	2	1				4	
計	1		4	4	5	2		3	19	1

(2) 主な事業について

- | | |
|---|--------------|
| ① 市道下椿鹿熊線外橋梁補修事業
橋梁点検（24橋）、測量設計（3橋）、橋梁補修（1橋） | 事業費 66,000千円 |
| ② 市道吉島10号線道路改良事業
物件補償、用地買収、道路改良工事 | 事業費 90,000千円 |
| ③ 経田中町持光寺線外消雪施設更新事業
消雪施設更新 | 事業費 80,000千円 |

道路・橋りょうの安全管理に努められたい。

(3) 収入状況について

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	11月末現在	
						対予算	対調定
道路橋りょう使用料	17,690,000	18,754,534	18,754,534	0	0	106.0%	100.0%
法定外公共物使用料	3,673,000	0	0	0	0	0.0%	—
行政財産使用料	—	18,666	18,666	0	0	—	100.0%
道路関係証明等手数料	3,000	16,090	16,090	0	0	536.3%	100.0%
地籍調査成果品閲覧手 数料	—	1,240	1,240	0	0	—	100.0%
合 計	21,366,000	18,790,530	18,790,530	0	0	87.9%	100.0%

(4) 支出事務について

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	11月末現在	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費	241,141,000	7,173,597	5,038,437	3.0%	2.1%
土木費	土木管理費	62,183,440	43,125,973	3,575,268	69.4%	5.7%
	道路橋りょう費	774,497,459	463,465,398	270,372,716	59.8%	34.9%
	河川費	77,547,459	9,308,548	6,128,543	12.0%	7.9%
災害復旧費	土木災害復旧費	20,200,000	4,228,200	4,228,200	20.9%	20.9%
諸支出金	災害応急措置費	143,445,000	34,517,053	6,661,941	24.0%	4.6%
合 計		1,319,014,358	561,818,769	296,005,105	42.6%	22.4%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。とみ里団地の分譲については、残り2区画の完売に努められたい。

(5) 財産管理、基金管理について

- | | |
|------------|--|
| ① 公有財産等の貸付 | 電話柱設置など26件の道路占用、現場事務所1件の行政財産の貸付事務は適正である。 |
| ② 基金 | 該当なし |
| ③ 出捐金 | （一財）砂防フロンティア整備推進機構出捐金 160千円（前年度末同額） |
| ④ 出資金 | 該当なし |

(6) 備品の管理について

小型除雪機1台を購入。ダンプトラック1台、除雪トラック1台を廃棄。これらの関係書類等及び備品カードは適正に処理されている。

(7) 200万円以上の工事発注状況について

市道金山谷碑畠線災害復旧工事など 28 件の工事発注があり、関係書類等は、適正に処理されている。

3-4 都市計画課

(1) 人員管理状況について

魚津駅周辺整備事業の対応等のため、人員は、前年度より計画公園係で 1 人増である。

(単位:人)

職名 係名	課長	主幹	課長 代理	係長	主査	主任	主事	計	パート
	1							1	
計画公園係			1		1	2	1	5	
区画整理係				1	1	2		4	
建築住宅係				1	2	1		4	
計	1		1	2	4	5	1	14	

(2) 主な事業について

① 経田地区土地区画整理事業 事業費 18,878 千円

土地区画整理事業換地処分業務、換地計画の作成

② 市内居住者住宅取得事業 事業費 12,000 千円

市外転出を抑制し定住促進を図るため、市内居住者の住宅取得の支援

(3) 収入状況について

11月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
住宅使用料 (現年度分)	82,618,000	57,646,100	49,545,000	8,101,100	2,788,800	60.0%	86.0%
住宅使用料 (過年度分)	1,500,000	13,090,816	1,399,300	11,691,516	11,691,516	93.3%	10.7%
総合公園 使 用 料	1,984,000	2,128,602	1,550,982	577,620	61,200	78.2%	72.9%
霊園使用料	728,000	941,880	941,880	0	0	129.4%	100.0%
霊園管理料 (現年度分)	4,650,000	4,667,050	4,412,530	254,520	254,520	94.9%	94.6%
霊園管理料 (過年度分)	10,000	88,250	50,870	37,380	37,380	508.7%	57.6%
都市公園 使 用 料	788,000	692,795	639,663	53,132	0	81.2%	92.3%
霊園手数料	15,000	20,700	21,300	△600	0	142.0%	102.9%
屋外広告物 許可手数料	800,000	748,750	703,700	45,050	0	88.0%	94.0%
都市計画 手 数 料	3,000	8,920	9,540	△620	0	318.0%	107.0%
合 計	93,096,000	80,033,863	59,274,765	20,759,098	14,833,416	63.7%	74.1%

住宅使用料の滞納額は、現年度分 2,788,800 円、過年度分 11,691,516 円の合計 14,480,316 円となっており、前年同期より 544,500 円、3.9% の増となっている。住宅使用料や霊園管理料等について、引き続き公平性を考え徴収に努められたい。

(4) 施設の利用状況

ミラージュプール(指定管理)

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・11・30まで	H28・11・30まで
人数(人)	22,758	28,571	26,064	17,292	22,491	22,491	26,979
金額(円)	10,674,690	14,149,329	13,128,863	8,566,081	11,723,326	11,723,326	13,462,724

ミラージュハウス(指定管理)

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・11・30まで	H28・11・30まで
人数(人)	1,253	1,816	1,780	1,987	2,684	2,290	2,010
金額(円)	128,700	181,500	205,100	251,940	313,610	272,160	243,020

パークゴルフ場(指定管理)

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・11・30まで	H28・11・30まで
人数(人)	23,903	22,575	22,513	22,318	23,103	22,859	23,193
金額(円)	5,660,100	5,243,900	8,445,700	5,338,590	5,266,880	2,352,840	1,851,360

バーベキュー広場(指定管理)

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・11・30まで	H28・11・30まで
件数(件)	616	654	643	704	766	761	757
金額(円)	616,000	654,000	643,000	725,120	788,980	783,830	779,710

※指定管理者制度導入により、利用料金は指定管理者の収入となる。

ミラージュプールは利用人数、利用料ともに前年同期比 4,488 人、1,739,398 円の増となって いる。

(5) 支出事務について

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
土木費	住宅費	66,160,000	26,779,408	15,799,941	40.5%	23.9%
	都市計画費	181,974,296	163,771,689	118,803,763	90.0%	65.3%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

うおづの木利用促進事業や市内居住者住宅取得支援、転入者住宅取得支援、危険老朽空き家対策支援等の住宅関連支援制度については、制度の周知を図り、利用促進に努められたい。

(6) 財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付

電柱・電話柱の設置、自動販売機設置、土地の貸付など 66 件がある。

貸付事務は適正に処理されている。

② 基金 該当なし ③ 出捐金 該当なし ④ 出資金 該当なし

(7) 備品の管理状況について

芝刈り機 1 台を購入。関係書類等及び備品カードは適正に処理されている。

(8) 200 万円以上の工事発注状況について

魚津駅前アーケード修繕工事など 2 件実施しており、関係書類等は概ね適正に処理されている。

4. 上下水道局

4-1 下水道課 (下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計含む)

<下水道事業特別会計>

(1) 人員管理状況について

人員は、前年度より業務係で1人減である。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	技師	計	パート
	1								1	
業務係			1			1			2	
下水道工務係			1		1	1	1		4	1
維持保全係			1	1	1				3	
合計	1		3	1	2	2	1		10	1

(2) 主な事業について

① 公共下水道整備事業 事業費 641,282 千円

公共下水道区域の污水管渠整備、浄化センター再構築

② 雨水幹線整備事業 事業費 136,895 千円

こうなぎ川1号雨水幹線の整備

③ 特定環境保全公共下水道整備事業 事業費 520,696 千円

公共関連特環区域の污水管渠整備

平成28年3月末の整備状況は、整備人口31,976人、整備率74.4%、水洗化人口26,704人、水洗化率は83.5%である。下水道への接続を推進し、引き続き水洗化率の向上に努められたい。

(3) 収入状況について

下水道事業特別会計 11月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
地域下水道使用料	1,548,000	892,040	669,710	222,330	203,720	43.3%	75.1%
川の瀬特環下水道使用料	11,808,000	8,531,320	6,141,870	2,389,450	2,389,450	52.0%	72.0%
大杉台特環下水道使用料	4,563,000	3,041,650	2,243,320	798,330	38,960	49.2%	73.8%
公共関連特環下水道使用料	162,427,000	105,309,271	76,156,540	29,152,731	6,426,251	46.9%	72.3%
公共下水道使用料	435,967,000	299,211,770	218,204,432	81,007,338	47,886,608	50.1%	72.9%
とみ里団地下水道使用料	2,991,000	2,185,640	1,625,180	560,460	14,630	54.3%	74.4%
現年分受益者分担金	39,101,000	48,308,900	32,894,600	15,414,300	527,800	84.1%	68.1%
現年分受益者負担金	1,423,000	3,084,300	2,443,800	640,500	61,900	171.7%	79.2%
小計	659,828,000	470,564,891	340,379,452	130,185,439	55,449,319	51.6%	72.3%
滞納繰越分受益者分担金	500,000	3,780,200	483,800	3,296,400	3,296,400	96.8%	12.8%
滞納繰越分受益者負担金	500,000	8,800	0	8,800	8,800	0.0%	0.0%
小計	1,000,000	3,789,000	483,800	3,305,200	3,305,200	48.4%	12.8%
合計	660,828,000	474,353,891	340,863,252	133,490,639	58,754,519	51.6%	71.9%

下水道使用料、受益者分担金、受益者負担金の収入未済額の内、納期経過済額の合計額は58,755千円である。引き続き未収金の徴収に努められたい。

減免(91件3,832,109円)については、条例等に基づき適正に処理されている。

(4) 支出事務について

一般会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
衛生費	保健衛生費	10,298,000	992,000	404,000	9.6%	3.9%

下水道事業特別会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
下水道費	下水道管理費	382,346,000	286,568,469	201,953,372	75.0%	52.8%
	下水道事業費	1,319,707,000	886,845,507	306,174,885	67.2%	23.2%
公債費	公債費	1,440,986,000	795,300,207	795,300,207	55.2%	55.2%
諸支出金	諸費	550,000	442,439	442,439	80.4%	80.4%
合計		3,143,589,000	1,969,156,622	1,303,870,903	62.6%	41.5%

支出については、概ね適正に執行されていると認められる。

(5) 200万円以上の工事発注状況について

こうなぎ川1号雨水幹線築造工事など17件実施しており、関係書類等は適正に処理されている。
(前年度からの繰越事業1件含む)

<農業集落排水事業特別会計>

(1) 主な事業について

①処理場維持管理事業 事業費 49,046千円 清化センター維持管理費

(2) 収入状況について

農業集落排水事業特別会計

11月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
農村下水道 使用料	112,989,000	77,974,290	57,965,460	20,008,830	4,491,420	51.3%	74.3%
個別排水処理 施設使用料	725,000	493,380	376,850	116,530	0	52.0%	76.4%
農業集落排水 事業分担金	505,000	0	0	0	0	0.0%	0.0%
合計	114,219,000	78,467,670	58,342,310	20,125,360	4,491,420	51.1%	74.4%

農村下水道使用料の滞納額は、4,491,420円である。引き続き未収金の徴収に努められたい。

(3) 支出事務について

農業集落排水事業特別会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
農業集落 排水事業費	農村下水道管理費	100,501,000	50,922,190	35,898,340	50.7%	35.7%
	農業集落排水事業費	10,100,000	8,024,400	8,024,400	79.4%	79.4%
公債費	公債費	313,865,000	157,151,568	157,151,568	50.1%	50.1%
合計		424,466,000	216,098,158	201,074,308	50.9%	47.4%

支出については、概ね適正に執行されていると認められる。

(4) 200万円以上の工事発注状況について

県道三箇吉島線外管渠築造工事を実施しており、書類等適正に処理されている。

4-2 水道課

(1) 人員管理状況

人員は、前年度と同様である。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長 代理	係長	主査	主任	主事	技師	業務員	計	パート
	1								1	
業務係			1	2		1			4	1
工務係			1	2	1			1	5	
合計	1		2	4	1	1		1	10	1

<水道事業会計>

(1) 主な事業について

① 第4次拡張事業 事業費 620,218千円

低区配水池造成築造工事(配水池 4,500m³、送水管500m)、施工管理業務委託

② 上水道施設更新事業 事業費 77,000千円 配水管布設替工事1,409m

(2) 収入状況について

現年度分

11月末現在

区分	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
水道使用料	561,979,000	368,232,360	307,644,110	60,588,250	3,269,120	54.7%	83.5%

水道使用料(過年度)

区分		23年度以前	24年度	25年度	26年度	27年度	計
27年度末現在	件数(件)	242	131	139	152	375	1,039
	金額 A	3,335,129	1,777,333	481,940	451,570	1,613,080	7,659,052
28年11月30日現在	件数(件)	218	119	130	139	185	791
	金額 B	3,218,229	1,650,813	413,170	390,400	624,020	6,296,632
収納率(1-B/A)		3.5%	7.1%	14.3%	13.5%	61.3%	17.8%

滞納額は、現年度分納期経過済額が3,269千円、過年度分6,297千円と合せて9,566千円である。前年度同期9,523千円と比較すると43千円の増となっている。利用者の負担公平の原則を保つためにも、未収金の徴収に加え、新たな滞納者の発生を未然に防ぐよう努められたい。

(3) 支出事務について

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

(4) 経営状況について (資料5 参照)

11月末の経常利益は、250,435千円(消費税等抜き226,595千円)で前年度同期より4,618千円の減である。

今後も大幅な給水量の増加が見込めない状況下であるが、厳しい経営状況が続くものと推測され、事業展開の検証を行い、経営の合理化、健全化に引き続き努められたい。

(消費税等込み)

項目	27年11月末	28年11月末	前年対比	
収益(営業収益等)	389,811,056	387,559,328	△ 2,251,728	99.4%
費用(営業費用等)	134,758,811	137,124,796	2,365,985	101.8%
差引	255,052,245	250,434,532	△ 4,617,713	98.2%

(5)財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付

横枕第1水源池内の電柱設置など7件 13,420円であり、貸付事務は適正である。

② 基金 該当なし ③出損金 該当なし ④出資金 該当なし

(6)200万円以上の工事発注状況について

六郎丸低区配水池築造工事など13件実施しており、関係書類等適正に処理されている。

<簡易水道事業特別会計>

(1)主な事業について

①簡易水道施設維持管理	事業費 14,158千円	簡易水道施設 10か所の維持管理
②升方簡易水道改良事業	事業費 39,965千円	老朽配水管更新
③東蔵簡易水道改良事業	事業費 46,557千円	老朽配水管更新

(2)収入状況について

(公営企業収入)

11月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
使用料	13,318,000	8,721,290	7,608,910	1,112,380	58,010	57.1%	87.2%
手数料	10,000	46,000	46,000	0	0	460.0%	100.0%
合計	13,328,000	8,767,290	7,654,910	1,112,380	58,010	57.4%	87.3%

使用料の納期経過済額が58,010円である。滞納繰越にならないよう徴収に努められたい。

(3)支出事務について

一般会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
衛生費	上水道費	17,962,000	0	0	0.0%	0.0%

簡易水道事業特別会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
簡易 水道費	簡易水道管理費	14,158,000	6,258,646	5,282,626	44.2%	37.3%
	簡易水道事業費	90,000,000	86,955,120	9,594,920	96.6%	10.7%
公債費	公債費	22,842,000	10,784,092	10,784,092	47.2%	47.2%
	合計	127,000,000	103,997,858	25,661,638	81.9%	20.2%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

(4)財産管理、基金管理について

- ① 公有財産等の貸付状況 該当なし ② 基金 該当なし ③ 出捐金 該当なし
- ④ 出資金 統合簡易水道の建設改良に要する償還元金 39,708,188円（前年度末同額）

(5)備品の管理について

東蔵簡易水道水源地水中ポンプ1基を購入。関係書類等及び備品カードは適正に処理されている。

(6)200万円以上の工事発注状況について

東蔵簡易水道配水管布設替工事など6件実施しており、関係書類等適正に処理されている。

5. 教育委員会

5-1 教育総務課

(1) 人員管理状況

人員は、前年度と同様である。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長 代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	業務員	計
	1 (次長兼務)								1
総務係			1			3			4

(2) 主な事業について

- ① 清流小学校大規模改修事業 事業費 33,480 千円
清流小学校児童玄関、教室床、教室ロッカー、外壁等の改修
- ② 小学校整備事業 事業費 1,431,888 千円
大町・村木・上野方・本江統合小学校校舎新築事業
- ③ 小学校整備事業 事業費 112,000 千円
住吉・上中島・松倉統合小学校校舎新築事業

清流小学校の成果を活かし、また課題等も踏まえて、小学校の統廃合が順調に進むよう努められたい。また統合に伴い児童の通学については、健康面にも配慮し、安全確保に努められたい。

(3) 収入状況について

収入未済額は該当なし。

減免（3件、2,860 円）については、魚津市目的外使用料に関する条例に基づき概ね適正に処理されている。

(4) 支出事務について

10月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
教育費	教育総務費	171,530,000	44,714,994	44,108,115	26.1%	25.7%
	小学校費	1,675,273,000	1,332,046,490	344,663,400	79.5%	20.6%
	中学校費	40,307,000	17,345,078	14,461,228	43.0%	35.9%
合計		1,887,110,000	1,394,106,562	403,232,743	73.9%	21.4%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

(5) 財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付状況

学校敷地内の電話柱設置等 15 件の貸付事務については、概ね適正に処理されている。

② 基金 魚津市教育振興基金 24,930 千円（前年度末同額）

③ 出捐金 該当なし ④ 出資金 該当なし

(6) 備品の管理について

パソコンなど 7 件を購入。関係書類等及び備品カードは、適正に処理されている。

(7) 200 万円以上の工事発注状況について

大町・村木・上野方・本江統合小学校校舎新築事業建築主体工事など 8 件実施しており、関係書類等適正に処理されている。

5－2 学校教育課

(1) 人員管理状況について

人員は、前年度と同様である。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長 代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	業務員	計
	1								1
学校教育係			1		1				2

(2) 主な事業について

① 小学校遠距離通学援助事業 事業費 35,096 千円

遠距離通学者に対する援助事業

② 就学援助事業（小中学校） 事業費 23,774 千円

経済的理由により就学困難な児童生徒に対する学用品等援助

③ 食育推進事業 事業費 503 千円

食育推進計画（第2期）策定

就学援助事業について、今後も適正な運営に努められたい。

(3) 収入状況について

10月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
学校負担金	1,467,000	1,357,460	1,357,460	0	0	92.5%	100.0%

(4) 支出事務について

10月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
教育費	教育総務費	55,996,000	24,577,969	22,209,537	43.9%	39.7%
	小学校費	188,490,000	45,635,681	37,653,696	24.2%	20.0%
	中学校費	70,877,000	23,621,261	23,457,747	33.3%	33.1%
合 計		315,336,000	93,834,911	83,320,980	29.8%	26.4%

支出については、概ね適正に執行されていると認められる。

(5) 財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付 該当なし ②基金 該当なし

③ 出捐金 (公財)富山県ひとづくり財団出捐金 4,147 千円 (前年度末同額)

④ 出資金 該当なし

(6) 備品の管理について

小学校の特別支援学級等で利用する備品等の購入があり、関係書類は適正に処理されている。

5-3 生涯学習・スポーツ課

(1) 人員管理状況

市史編纂室が図書館より移管され、人員は、前年度より2人増である。市史編纂室のうち、1人は図書館図書係と兼務している。
(単位：人)

職名 係名	課長	係長	主査	主任	主事	計	社会教育 指導員他
	1					1	
生涯学習・文化係		1		2	1	4	1
スポーツ係		1		1		2	*1
市史編纂室				2 (兼務 1)		2	1
合計	1	2		5	1	9	3

* 派遣スポーツ主事

(2) 主な事業について

①遺跡試掘調査事業 事業費 4,129千円

市内遺跡発掘調査、市内遺跡群細分布調査、松倉城跡試掘調査

②ユネスコ無形文化遺産登録に係る事業 事業費 2,515千円

講演会やシンポジウム等の開催。PRチラシ、懸垂幕等の作製等。

③パナソニックラグビー部ラグビー教室開催事業 事業費 308千円

パナソニックラグビー部による市内ジュニアラガーハウスを対象としたラグビー教室の開催

(3) 収入状況について

10月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入 未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
学びの森使用料	495,000	405,440	405,440	0	0	81.9%	100.0%
新川文化ホール 使用料	160,000	99,292	86,253	13,039	0	53.9%	86.9%
体育施設使用料	803,000	442,605	442,605	0	0	55.1%	100.0%
合計	1,458,000	947,337	934,298	13,039	0	64.1%	98.6%

問題となる収入未済額はない。学びの森交流館使用料の減免（5件、419,602円）については、条例等に基づき適正に処理されている。

(4) 施設の利用状況

《文化施設》

歴史民俗博物館

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・10・31 まで	H28・10・31 まで
人数(人)	5,232	5,833	6,620	6,502	4,815	4,119	7,207

新川文化ホール

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・10・31 まで	H28・10・31 まで
件数(件)	3,926	3,290	3,142	3,286	3,208	1,955	1,736
金額(円)	13,381,876	15,892,899	15,607,358	16,474,154	14,635,773	8,747,623	8,609,702

新川学びの森天神山交流館

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・10・31まで	H28・10・31まで
人数(人)	56,363	55,937	51,974	50,853	48,595	32,044	32,215
金額(円)	10,787,898	11,875,239	11,153,144	11,602,277	11,155,579	7,216,602	8,237,119

『スポーツ施設』

魚津市総合体育館

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・10・31まで	H28・10・31まで
人数(人)	81,567	77,736	75,802	75,325	80,419	46,647	47,160
金額(円)	3,092,520	2,937,560	2,841,080	3,091,760	3,043,880	1,689,860	1,755,060

魚津市総合体育館室内温水プール

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・10・31まで	H28・10・31まで
人数(人)	47,171	44,859	45,962	44,111	43,781	31,131	30,887
金額(円)	3,679,770	3,373,170	3,619,880	3,523,790	3,375,330	2,208,030	2,201,670

吉田グラウンド

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・10・31まで	H28・10・31まで
人数(人)	5,650	5,860	7,360	7,030	7,100	5,422	5,980
金額(円)	42,000	56,750	62,750	47,500	47,610	36,360	33,880

魚津市弓道場

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・10・31まで	H28・10・31まで
人数(人)	1,209	755	1,221	1,447	1,446	1,067	916

魚津市天神山野球場

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・10・31まで	H28・10・31まで
人数(人)	21,681	22,445	23,557	23,343	24,730	21,675	18,865
金額(円)	258,530	269,440	283,110	247,770	280,180	228,190	183,610

桃山野球場

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・10・31まで	H28・10・31まで
人数(人)	16,510	21,278	23,620	26,542	28,236	26,706	19,902
金額(円)	1,806,730	2,301,370	2,433,540	3,263,670	1,940,470	1,804,200	1,077,900

桃山陸上競技場

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・10・31まで	H28・10・31まで
人数(人)	14,535	13,873	12,563	12,619	23,746	22,816	15,977
金額(円)	800,440	788,550	643,720	585,600	989,070	571,590	576,730

桃山運動広場

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・10・31まで	H28・10・31まで
人数(人)	8,167	6,017	5,961	5,872	8,434	7,467	9,963
金額(円)	370,820	274,640	240,530	284,580	271,450	138,640	177,090

桃山テニスコート

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・10・31まで	H28・10・31まで
人数(人)	6,401	6,452	6,306	7,489	5,811	4,910	7,988
金額(円)	1,047,270	1,121,610	1,001,250	1,243,130	954,740	775,070	1,390,700

桃山屋内グラウンド

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27・10・31まで	H28・10・31まで
人数(人)	15,811	14,669	16,119	17,860	17,105	10,466	9,617
金額(円)	3,407,130	3,009,580	3,145,280	3,350,050	3,318,270	1,909,970	1,872,700

利用者数が減少している施設については、利用者増に努められたい。

(5) 支出事務について

10月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
教育費	社会教育費	225,913,000	146,837,905	127,433,437	65.0%	56.4%
	保健体育費	141,839,000	131,666,656	120,278,300	92.8%	84.8%
合計		367,752,000	278,504,561	247,711,737	75.7%	67.4%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

(6) 財産管理、基金管理について

① 公有財産の貸付状況

新川文化ホールの自動販売機設置等 14 件の貸付事務は、概ね適正に処理されている。

② 基金

スポーツ振興基金など 3 件 150,247,902 円であり、前年度末からはスポーツ振興基金が第 30 回全日本大学女子野球選手権大会の開催のため、1,000 千円を取り崩している。

③ 出損金 該当なし

④ 出資金 (公財)魚津市体育協会設立出資金 30,000 千円 (前年度末同額)

(7) 備品の管理について

美術品等については、管理の一元化を引き続き検討されたい。

5－4 小学校・中学校

道下小学校、経田小学校、上野方小学校、東部中学校について、現地へ赴き校長等から事情聴取するとともに、備品の管理、安全・衛生管理、空き教室の状況等の確認を行った。

(1) 人員管理状況

職員相互の連携を図りながら、きめ細かな教育、より良い教育環境の整備に努めていると認められる。

道下小学校

10月末(単位:人)

区分	校長	教頭	教諭	養護教諭	養護助教諭	事務職員	業務員	臨任講師	計
県職員	1	1	16	1	1	1	-	3	24
市職員	-	-	-	-	-	-	1	-	1

前年度より県職員で臨任講師1人増。養護教諭1人は育児休業中のため、養護助教諭1人が代員配置。

経田小学校

10月末(単位:人)

区分	校長	教頭	教諭	養護教諭	事務職員	業務員	臨任講師	計
県職員	1	1	9	1	1	-	2	15
市職員	-	-	-	-	-	1	-	1

前年度より増減なし。

上野方小学校

10月末(単位:人)

区分	校長	教頭	教諭	養護教諭	事務職員	業務員	臨任講師	計
県職員	1	1	9	1	1	-	1	14
市職員	-	-	-	-	-	1	-	1

前年度より増減なし。養護教諭1人は育児休業中のため、臨任講師1人が代替配置。

東部中学校

10月末(単位:人)

区分	校長	教頭	教諭	養護教諭	事務職員	業務員	臨任講師	計
県職員	1	2	30	1	1	-	3	38
市職員	-	-	-	-	-	2	-	2

教諭数「30」には、育児休業2人、海外日本人学校派遣1人を含む。前年度より県職員で臨任講師2人減。

(2) 児童生徒数について

前年度と児童生徒数を比較すると、道下小学校では3人増加しているが、経田小学校で11人減、上野方小学校で1人減、東部中学校では61人減少している。

道下小学校

10月末(単位:人・学級)

区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計	前年同期
児童数	男	20	27	27	23	32	33	3	165
	女	26	9	28	27	23	33	4	150
計	46	36	55	50	55	66	7	315	(312)
学級数	2	2	2	2	2	2	3	15	(15)

経田小学校

10月末(単位:人・学級)

区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計	前年同期
児童数	男	12	19	15	15	19	20	1	101
	女	10	13	17	15	12	21	2	90
計	22	32	32	30	31	41	3	191	(202)
学級数	1	1	1	1	1	2	2	9	(9)

上野方小学校

10月末(単位:人・学級)

区分		1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計	前年同期
児童数	男	11	9	5	8	4	8	2	47	(49)
	女	10	7	12	8	10	13	0	60	(59)
計		21	16	17	16	14	21	2	107	(108)
学級数		1	1	1	1	1	1	2	8	(8)

東部中学校

10月末(単位:人・学級)

区分		1年	2年	3年	特別支援学級	合計	前年同期
生徒数	男	74	115	104	2	295	(336)
	女	85	85	90	2	262	(282)
計		159	200	194	4	557	(618)
学級数		5	6	5	2	18	(19)

(3) 備品の管理状況について

備品の購入に係る事務処理は、概ね適正に行われている。

なお、小学校の統廃合に伴う不用備品等については、他施設での再利用も検討したうえで、処理されたい。

(4) 衛生・安全管理について

飲料水の水質検査の実施や学校給食の衛生管理など十分留意されている。

また、定期的に防災訓練・避難訓練が実施もしくは計画されている。学校内外の安全確保について、引き続き留意されたい。

(5) 空き教室の利用状況

空き教室については、図画工作科や児童活動などの特別活動の学習の場として活用され、概ね有効に利用されている。

(6) 予算執行状況について

支出については、計画的にかつ適正に執行されていると認められる。

5－5 学校給食センター

(1) 人員管理状況について

人員は、前年度と同様である。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	業務員	計
	1								1
給食係							1		1

(2) 主な事業について

給食センター運営費 事業費 107,679 千円

(3) 支出事務について

10月末現在

目	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
				B/A	C/A
給食センター費	107,679,000	92,760,719	51,295,508	86.2%	47.6%

支出については、概ね適正に執行されていると認められる。

献立の工夫や食育事業の取り組みについて、全国学校給食甲子園決勝大会で女子栄養大学特別賞を受賞されたところであり評価できる。

給食の安心・安全のために、引き続き、調理機材や食材のチェックに留意されたい。また、地産地消をさらに推進されたい。

(4) 備品の管理について

アコードィオンスクリーンなど4件を購入。検食用冷凍庫1台の寄付物品。検食保存用冷凍庫1台を廃棄。これらの関係書類等及び備品カードは適正に処理されている。

5－6 図書館

(1) 人員管理状況について

人員は、前年度と同様である。市史編纂室は、生涯学習・スポーツ課へ移管されている。図書係のうち、1人は市史編纂室と兼務している。

図書館司書について、有資格者の継続確保に引き続き努力されたい。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長 代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	業務員	計	社会教育 指導員
	1								1	
図書係			1	1	2	1 (兼務1)			5	1

(2) 主な事業について

- | | | |
|-----------|---------------|-------------------|
| ①資料収集保存事業 | 事業費 14,459 千円 | 図書館資料の収集、保存、提供 |
| ②教養・普及事業 | 事業費 243 千円 | 図書館主催の教室、ボランティア活動 |

(3) 収入状況について

11月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
教育使用料	215,000	141,570	130,270	11,300	0	60.6%	92.0%

問題となる収入未済額はない。

(4) 施設の利用状況について

図書館

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	H27.11.30 まで	H28.11.30 まで
人数(人)	250,879	243,634	227,959	217,549	213,923	144,672	140,889

入館者数は、前年同期比3,783人(2.6%)の減である。利用者数の増加に努めていただきたい。

(5) 支出事務について

11月末現在

款 項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
				B/A	C/A
教育費	社会教育費	46,443,000	33,882,127	25,156,215	73.0% 54.2%

支出については、概ね適正に執行されていると認められる。

(6) 財産管理、基金管理について

- ① 公有財産等の貸付 電柱2本の貸付事務は、概ね適正に処理されている。
- ② 基金 図書館図書購入基金は、平成28年11月に300千円を新規積立している。
- ③ 出損金 該当なし ④出資金 該当なし

(7) 備品の管理について

閲覧用パソコン3台及び図書館資料3,437件を購入。これらの関係書類等及び備品カードは適正に処理されている。

III 工事業務監査の報告

本年度実施した工事業務監査の実施結果について記す。

1. 監査対象工事及び実施日

No	監査対象工事	担当課	実施日
1	市道日尾1号線災害防除工事	建設課	
2	魚津市公共下水道事業（こうなぎ川排水区） こうなぎ川1号雨水幹線築造工事	下水道課	10月21日

2. 監査の方法

監査は、対象工事が適正かつ効率的に行われているかを重点に、設計書、契約書等の書面審査、関係職員等からの説明聴取及び工事現場における実地調査の方法により実施した。

3. 監査の結果

書面審査、説明聴取、実地調査の結果を総合的に検討したが、各工事の必要性は、十分考慮されている。施工、資材の品質及び現場監理についても概ね適正に行なわれている。

市道日尾1号線災害防除工事については、工法変更等に係る変更理由、根拠等を明確にされたい。また、工事現場周辺は、道路防災点検の結果により「対策が必要」と判断されているので、今後も災害の未然防止のため、間伐、枝打ち等の森林施策の対策を行うよう指導されたい。

魚津市公共下水道事業（こうなぎ川排水区）こうなぎ川1号雨水幹線築造工事については、冬期の工事における生活道路の安全確保に留意され、住民との融和を十分に図って工事を進められたい。

No.1 市道日尾1号線災害防除工事

- (1) 担当課 産業建設部 建設課
(2) 監査実施日 平成28年10月21日
(3) 工事概要
- ① 工事場所 魚津市 小川寺 地内
② 工事内容 施工延長 L=42.5m、落石防護柵工 L=42.5m
③ 工事請負業者 魚津市小川寺2909番地 株式会社 吉井組
④ 入札方法 条件付き一般競争入札（総合評価方式）
⑤ 参加業者数 5者
⑥ 契約金額 62,100,000円
⑦ 下請負について
・下請負業者 (株)サンズラック
・下請負金額 15,228,000円
・下請負率 24.5%
⑧ 工事期間 平成28年7月27日～平成28年11月30日
⑨ 工事進捗状況（平成28年9月25日現在） 計画出来高 80% 実施出来高 75%

No.2 魚津市公共下水道事業（こうなぎ川排水区）こうなぎ川1号雨水幹線築造工事

- (1) 担当課 上下水道局 下水道課
(2) 監査実施日 平成28年10月21日
(3) 工事概要
- ① 工事場所 魚津市 仏田外 地内

- ② 工事内容
- ・施工延長 L=74.3m ・ボックスカルバート布設 (B1600×H1300~1400) L=74.3m
 - ・自由勾配側溝300型布設工 L=54.3m ・集水柵工 2基
 - ・舗装復旧工 1式 ・仮設工 1式
- ③ 工事請負業者 魚津市本新町 27 番 5 号 朝野工業株式会社
- ④ 入札方法 条件付き一般競争入札
- ⑤ 参加業者数 6 者
- ⑥ 契約金額 43,200,000 円
- ⑦ 下請負について
- ・下請負業者 (株) グランテック ほか3者
 - ・下請負金額 11,950,200 円
 - ・下請負率 27.7%
- ⑧ 工事期間 平成 28 年 8 月 23 日～平成 29 年 1 月 27 日
- ⑨ 工事進捗状況 (平成 28 年 9 月 25 日現在) 計画出来高 5% 実施出来高 5%

IV 公有財産実地調査の報告

本年度実施した公有財産実地調査の実施結果について記す。

1. 調査箇所の選定

平成 27 年度に公有財産の異動があった 5 箇所を選定した。

2. 調査箇所 (普:普通財産、行:行政財産)

No.	台帳No.	調査箇所	No.	台帳No.	調査箇所
1	行 05167	経田中央公園	4	普 10240	旧ポリテク宿舎跡地
2	普 10237	旧経田ふれあいの家敷地	5	普 10238	広浜建材(株)駐車場
3	普 10239	UD トラックス(株)敷地			

3. 調査方法

主として以下の 8 項目を中心に調査した。

- ① 管理責任者は明確か。
- ② 財産台帳と合致しないもの、または台帳以外に存するものはないか。
- ③ 財産の維持管理及び補修は適切になされているか。
- ④ 財産は効率的に運用されているか。
- ⑤ 不法占拠または遊休化しているものはないか。
- ⑥ 境界確定 (フェンス、立看板等の設置) は明確か。
- ⑦ 貸付理由、期間、条件、相手は適切か。
- ⑧ 無断増改築、無断転貸がないか。

4. 実地調査日 平成 28 年 12 月 6 日

5. 調査結果

現地調査をしたところ、概ね適正に管理されている。

経田中央公園は、良好に管理されており、今後も公園里親制度を活用して適正な管理に努められたい。

旧経田ふれあいの家敷地及び旧ポリテク宿舎跡地については、境界を明確にし、今後の活用方法を検討されたい。広浜建材(株)駐車場の貸付部分の境界についても併せて明確にされたい。

資料

《各会計歳入状況》

(単位:円)

会計	款別	区分	平成28年11月30日現在				取納率 前年度	調定額 対比	予算額	調定額	収入済額	平成27年11月30日現在
			予算額	調定額	収入済額	収入未済額						
市	税	6,550,384,000	7,046,769,754	3,875,594,313	3,171,175,441	55.0%	54.5%	100.9%	6,313,527,000	6,986,237,393	3,804,803,295	
地方	譲与税	148,500,000	101,607,000	101,607,000	0	100.0%	100.0%	96.4%	143,000,000	105,416,001	105,416,001	
利子割交付金		14,000,000	2,103,000	2,103,000	0	100.0%	100.0%	35.2%	14,000,000	5,976,000	5,976,000	
配当金	支払	50,000,000	8,061,000	8,061,000	0	100.0%	100.0%	95.9%	31,000,000	8,406,000	8,406,000	
株式等譲渡所徴割交付金		30,000,000	0	0	0	0.0%	0.0%	—	37,000,000	0	0	
地方消費税交付金		850,000,000	445,518,000	445,518,000	0	100.0%	100.0%	85.5%	767,000,000	520,926,000	520,926,000	
ゴルフ場利用税交付金		12,500,000	5,063,982	5,063,982	0	100.0%	100.0%	95.6%	7,000,000	5,297,040	5,297,040	
自動車取得税交付金		30,000,000	9,577,000	9,577,000	0	100.0%	100.0%	95.6%	21,000,000	10,020,000	10,020,000	
地方特例交付金		20,000,000	17,439,000	17,439,000	0	100.0%	100.0%	95.9%	22,000,000	18,191,000	18,191,000	
地方交付税		2,957,000,000	2,454,093,000	2,454,093,000	0	100.0%	100.0%	89.8%	3,283,554,000	2,733,554,000	2,733,554,000	
一般交通安全対策特別交付金		7,500,000	3,006,000	3,006,000	0	100.0%	100.0%	92.8%	7,500,000	3,240,000	3,240,000	
分担金及び負担金		180,844,448	89,408,017	84,974,970	4,433,047	95.0%	96.1%	48.0%	321,800,807	186,219,869	178,964,507	
使用料及び手数料		323,185,000	227,264,268	202,833,217	24,431,051	89.2%	89.8%	96.1%	353,642,000	236,503,145	212,325,105	
国庫支出金		2,334,573,800	1,342,245,475	823,831,759	518,413,716	61.4%	54.9%	81.9%	2,003,550,784	1,638,791,978	900,453,451	
県支出行金		1,382,141,962	790,994,866	298,892,842	492,102,024	37.8%	26.6%	107.1%	1,683,842,280	738,749,790	196,474,440	
財産収入		41,509,129	21,115,903	20,393,226	50.9%	86.5%	341.8%	54,480,000	12,144,611	10,501,224		
寄附金		10,800,000	11,040,316	10,630,316	410,000	96.3%	98.0%	49.8%	15,900,000	22,161,524	21,711,856	
繰入金		458,394,000	1,543,885	1,543,885	0	—	0.0%	—	250,651,000	0	0	
繰越金		666,511,691	674,029,829	674,029,829	0	100.0%	100.0%	97.0%	694,606,676	694,607,337	694,607,337	
諸債務		778,824,000	117,714,255	110,313,116	7,401,139	93.7%	82.2%	51.8%	926,164,000	227,102,115	186,645,993	
市	計	2,344,800,000	756,183,000	623,383,000	132,800,000	82.4%	61.3%	72.4%	1,808,200,000	1,045,110,000	640,810,000	
下水道事業		14,145,170,776	9,773,611,132	4,371,559,644	69.1%	67.5%	93.1%	18,759,418,547	15,198,653,803	10,258,323,249		
農業集落排水事業		944,263,065	521,785,069	422,477,996	55.3%	59.4%	106.8%	2,938,661,000	884,263,088	525,644,396		
簡易水道事業		4,107,970,072	2,554,299,091	1,553,670,981	62.2%	62.1%	92.3%	5,430,104,920	4,453,057,155	2,763,724,041		
特別会計	国民健康保険事業	5,083,588,000	4,107,970,072	2,554,299,091	1,553,670,981	62.2%	62.1%	90.6%	105,000,000	11,643,377	10,548,867	
後期高齢者医療事業		1,060,000,000	533,271,708	262,112,938	271,158,770	49.2%	63.8%	130.2%	1,035,027,080	409,642,596	261,205,416	
介護保険事業		4,844,127,000	4,152,483,751	2,670,007,181	1,482,476,570	64.3%	64.3%	102.7%	4,871,643,560	4,043,458,711	2,598,272,985	
水族館事業		196,500,000	60,986,923	60,168,004	818,919	98.7%	97.4%	93.1%	200,800,000	65,497,993	63,799,164	
計		14,943,419,000	9,890,258,471	6,138,417,495	3,751,840,976	62.1%	63.2%	99.5%	15,009,036,560	9,941,681,605	6,279,818,104	
合計		34,238,254,901	24,035,429,247	15,912,028,627	8,123,400,620	66.2%	65.8%	95.6%	33,768,455,107	25,140,335,408	16,538,141,353	

《各会計歳出状況》

(単位:円)

会計	款 別	区分	平成28年11月30日現在			執行率			平成27年11月30日現在		
			予算現額	支出済額	予算残額	今年度	前年度	比較	予算現額	支出済額	予算残額
議 会	費	213,499,000	142,426,091	71,072,909	66.7%	65.6%	1.1	246,350,000	161,592,665	84,757,335	
総 務	費	2,851,895,511	1,613,238,057	1,238,657,454	56.6%	63.1%	△ 6.5	2,969,089,360	1,872,510,967	1,096,578,393	
民 生	費	5,846,183,000	2,445,975,830	3,400,207,170	41.8%	41.1%	0.7	5,939,808,000	2,438,528,208	3,501,279,792	
衛 生	費	673,701,000	303,811,073	369,889,927	45.1%	49.8%	△ 4.7	723,043,000	360,267,131	362,775,869	
労 勵	費	79,889,000	71,590,040	8,298,960	89.6%	77.5%	12.1	94,677,000	73,412,824	21,264,176	
農 林 水 産 業	費	1,169,964,574	328,658,888	841,305,686	28.1%	25.8%	2.3	1,115,731,914	287,727,324	828,044,590	
商 工	費	970,379,000	800,004,282	170,374,718	82.4%	83.9%	△ 1.5	990,833,000	830,906,196	159,926,804	
土 木	費	2,198,760,195	553,611,187	1,645,149,008	25.2%	25.0%	0.2	1,968,792,000	493,130,639	1,475,661,361	
消 防	費	631,446,000	373,114,135	258,331,865	59.1%	61.9%	△ 2.8	604,317,000	374,142,807	230,174,193	
教 育	費	2,907,241,000	1,063,212,519	1,844,028,481	36.6%	53.3%	△ 16.7	1,796,340,640	957,294,546	839,046,094	
災 害	復 旧 費	69,528,100	24,682,230	44,845,870	35.5%	55.5%	△ 20.0	576,104,633	319,868,483	256,236,150	
公 債	費	1,515,300,000	843,822,676	671,477,324	55.7%	55.6%	0.1	1,548,739,000	860,625,024	688,113,976	
諸 支 出 金		155,743,000	10,142,178	145,600,822	6.5%	8.1%	△ 1.6	155,593,000	12,603,324	142,989,676	
予 備 費		11,306,521	0	11,306,521	0.0%	0.0%	0.0	30,000,000	0	30,000,000	
計		19,294,835,901	8,574,289,186	10,720,546,715	44.4%	48.2%	△ 3.8	18,759,418,547	9,042,610,138	9,716,808,409	
下 水 道 事 業		3,194,204,000	1,349,562,022	1,844,641,978	42.3%	43.1%	△ 0.8	2,938,661,000	1,266,578,962	1,672,082,038	
農 業 集 落 排 水 事 業		438,000,000	209,339,580	228,660,420	47.8%	47.1%	0.7	427,800,000	201,581,877	226,218,123	
簡 易 水 道 事 業		127,000,000	25,661,638	101,338,362	20.2%	44.6%	△ 24.4	105,000,000	46,854,050	58,145,950	
特 別 国 民 健 康 保 険 事 業		5,083,588,000	3,000,929,816	2,082,658,184	59.0%	58.3%	0.7	5,430,104,920	3,165,654,685	2,264,450,235	
会 計 後 期 高 齢 者 医 療 事 業		1,060,000,000	504,184,843	555,815,157	47.6%	47.8%	△ 0.2	1,035,027,080	494,846,218	540,180,862	
介 護 保 険 事 業		4,844,127,000	2,693,665,998	2,150,461,002	55.6%	55.4%	0.2	4,871,643,560	2,698,147,323	2,173,496,237	
水 族 館 事 業		196,500,000	115,845,473	80,654,527	59.0%	59.6%	△ 0.6	200,800,000	119,721,991	81,078,009	
計		14,943,419,000	7,899,189,370	7,044,229,630	52.9%	53.3%	△ 0.4	15,009,036,560	7,993,385,106	7,015,651,454	
合 計		34,238,254,901	16,473,478,556	17,764,776,345	48.1%	50.4%	△ 2.3	33,768,455,107	17,035,995,244	16,732,459,863	

市債の現在高及び当該年度の償還状況（平成28年11月末現在）

(単位：千円)

会計別	区分	27年度末 未償還高 (A)	28年度 発行額 (B)	平成28年度元利償還金			平成28年11月末 未償還高 (A) + (B) - (C)
				元金 (C)	利子 (D)	計 (C) + (D)	
一般会計	計	15,806,053	623,383	764,419	79,363	843,782	15,665,017
農林水産業債	木	2,416,783		182,069	14,270	196,339	2,234,714
教育費債	農林水産業債	504,698		43,197	2,501	45,698	461,501
公営住宅債	木	2,811,894		168,078	21,752	189,830	2,643,816
衛生債	公営住宅債	251,812		17,861	2,548	20,409	233,951
総務債務	木	2,529		784	21	805	1,745
民生債	衛生債	535,216		20,757	1,561	22,318	514,459
商工債	総務債務	281,685		39,932	1,474	41,406	241,753
消防債	民生債	175,012		18,716	1,766	20,482	156,296
災害復旧債	商工債	189,504	1,300	2,402	176	2,578	188,402
減税補てん債	消防債	334,056		28,969	1,490	30,459	305,087
臨時税収補てん債	災害復旧債	36,449		11,495	395	11,890	24,954
税収補てん債	減税補てん債	51,213		14,886	702	15,588	36,327
臨時財政対策債	税収補てん債	8,215,202	622,083	215,273	30,707	245,980	8,622,012
特別会計	計	18,614,397	0	780,750	182,486	963,236	17,833,647
内訳	下水道事業特別会計	14,251,807		659,424	135,876	795,300	13,592,383
	農業集落排水事業特別会計	3,894,072		114,414	42,738	157,152	3,779,658
	簡易水道事業特別会計	462,742		6,912	3,872	10,784	455,830
	水族館事業特別会計	5,776		0	0	0	5,776
	合 計	34,420,450	623,383	1,545,169	261,849	1,807,018	33,498,664

(会計ごとに千円単位で四捨五入)

《主な施設の利用者数の状況》

施設名		H28年11月末 利用者数	H27年11月末 利用者数	比較増減	増減率
福祉センター	百楽荘	9,092人	8,592人	500人	5.8%
	経田福祉センター	4,540人	4,058人	482人	11.9%
	小計	13,632人	12,650人	982人	7.8%
児童センター	こばと児童センター	3,764人	4,282人	△ 518人	△ 12.1%
	かもめ児童センター	8,826人	9,133人	△ 307人	△ 3.4%
	つばめ児童センター	15,727人	15,127人	600人	4.0%
	ひばり児童センター	10,831人	10,756人	75人	0.7%
	すずめ児童センター	11,911人	10,575人	1,336人	12.6%
	小計	51,059人	49,873人	1,186人	2.4%
テクノスポーツドーム		210,936人	206,669人	4,267人	2.1%
魚津総合公園	パークゴルフ場	23,193人	22,859人	334人	1.5%
	ミラージュプール	26,979人	22,491人	4,488人	20.0%
	ミラージュハウス	2,010人	2,290人	△ 280人	△ 12.2%
	小計	52,182人	47,640人	4,542人	9.5%
	バーベキュー広場	(757件)	(761件)	(△4件)	(△0.5%)
上中島多目的交流センター		12,296人	12,210人	86人	0.7%
片貝山ノ守キャンプ場(有料施設利用者のみ)		1,196人	1,515人	△ 319人	△ 21.1%
施設名		H28年10月末 利用者数	H27年10月末 利用者数	比較増減	増減率
桃山運動公園	桃山野球場	19,902人	26,706人	△ 6,804人	△ 25.5%
	陸上競技場	15,977人	22,816人	△ 6,839人	△ 30.0%
	運動広場	9,963人	7,467人	2,496人	33.4%
	テニスコート	7,988人	4,910人	3,078人	62.7%
	屋内グラウンド	9,617人	10,466人	△ 849人	△ 8.1%
	小計	63,447人	72,365人	△ 8,918人	△ 12.3%
総合体育館	総合体育館	47,160人	46,647人	513人	1.1%
	室内温水プール	30,887人	31,131人	△ 244人	△ 0.8%
	小計	78,047人	77,778人	269人	0.3%
新川学びの森天神山交流館		32,215人	32,044人	171人	0.5%
弓道場		916人	1,067人	△ 151人	△ 14.2%
天神山野球場		18,865人	21,675人	△ 2,810人	△ 13.0%
歴史民俗博物館		7,207人	4,119人	3,088人	75.0%
水族博物館(有料利用者数)		91,440人	92,312人	△ 872人	△ 0.9%
埋没林博物館		26,133人	29,576人	△ 3,443人	△ 11.6%
合計		659,571人	661,493人	△ 1,922人	△ 0.3%

《主な施設の利用料金の状況》

施設名		H28年11月末 利用料金	H27年11月末 利用料金	比較増減	増減率
福祉センター	百楽荘	2,445,600円	2,274,000円	171,600円	7.5%
	経田福祉センター	1,022,700円	928,200円	94,500円	10.2%
	小計	3,468,300円	3,202,200円	266,100円	8.3%
児童センター	こばと児童センター	—	—	—	—
	かもめ児童センター	—	—	—	—
	つばめ児童センター	—	—	—	—
	ひばり児童センター	—	—	—	—
	すずめ児童センター	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—
テクノスポーツドーム		26,561,539円	25,236,528円	1,325,011円	5.3%
魚津総合公園	パークゴルフ場	1,851,360円	2,352,840円	△ 501,480円	△ 21.3%
	ミラージュプール	13,462,724円	11,723,326円	1,739,398円	14.8%
	ミラージュハウス	243,020円	272,160円	△ 29,140円	△ 10.7%
	バーベキュー広場	779,710円	783,830円	△ 4,120円	△ 0.5%
	小計	16,336,814円	15,132,156円	1,204,658円	8.0%
上中島多目的交流センター		434,500円	428,060円	6,440円	1.5%
片貝山ノ守キャンプ場		264,645円	270,340円	△ 5,695円	△ 2.1%
施設名		H28年10月末 利用料金	H27年10月末 利用料金	比較増減	増減率
桃山運動公園	桃山野球場	1,077,900円	1,804,200円	△ 726,300円	△ 40.3%
	陸上競技場	576,730円	571,590円	5,140円	0.9%
	運動広場	177,090円	138,640円	38,450円	27.7%
	テニスコート	1,390,700円	775,070円	615,630円	79.4%
	屋内グラウンド	1,872,700円	1,909,970円	△ 37,270円	△ 2.0%
	小計	5,095,120円	5,199,470円	△ 104,350円	△ 2.0%
総合体育館	総合体育館	1,755,060円	1,689,860円	65,200円	3.9%
	室内温水プール	2,201,670円	2,208,030円	△ 6,360円	△ 0.3%
	小計	3,956,730円	3,897,890円	58,840円	1.5%
新川学びの森天神山交流館		8,237,119円	7,216,602円	1,020,517円	14.1%
弓道場		—	—	—	—
天神山野球場		183,610円	228,190円	△ 44,580円	△ 19.5%
歴史民俗博物館		—	—	—	—
水族博物館		52,554,237円	53,502,680円	△ 948,443円	△ 1.8%
埋没林博物館		10,559,723円	11,282,718円	△ 722,995円	△ 6.4%
合計		127,652,337円	125,596,834円	2,055,503円	1.6%

《水道事業経営状況調》

水道事業損益収支 (4月1日～11月30日)

(単位：円)

項目	28年度 (税抜き)	28年度 (税込み)	27年度 (税込み)	増減(税込み) H28-H27
営業収益	358,112,917	386,761,809	388,263,168	△ 1,501,359
給水収益	340,968,471	368,245,940	369,953,830	△ 1,707,890
受託工事収益	0	0	1,043,665	△ 1,043,665
その他営業収益	17,144,446	18,515,869	17,265,673	1,250,196
営業費用	95,035,213	99,844,764	96,374,888	3,469,876
原水及び浄水費	21,184,604	22,771,236	24,176,237	△ 1,405,001
配水及び給水費	30,106,958	32,509,765	26,273,396	6,236,369
受託工事費	0	0	1,166,400	△ 1,166,400
総係費	43,743,651	44,563,763	44,758,855	△ 195,092
その他営業費用	0	0	0	0
営業利益	263,077,704	286,917,045	291,888,280	△ 4,971,235
営業外収益	797,387	797,519	1,547,888	△ 750,369
他会計負担金	0	0	0	0
受取利息	231,039	231,039	331,240	△ 100,201
雑収益	566,348	566,480	1,216,648	△ 650,168
営業外費用	37,280,032	37,280,032	38,383,923	△ 1,103,891
支払利息	37,280,032	37,280,032	38,383,923	△ 1,103,891
雑支出	0	0	0	0
営業外利益	△ 36,482,645	△ 36,482,513	△ 36,836,035	353,522
経常利益	226,595,059	250,434,532	255,052,245	△ 4,617,713
過年度損益修正損	370,413	398,620	600	398,020
当期純利益	226,224,646	250,035,912	255,051,645	△ 5,015,733

水道料の収納状況 (11月30日現在)

(単位:円)

年 度 項 目	平成28年度			平成27年度			増 減 H28-H27
	現年度分	過年度分	小計	現年度分	過年度分	小計	
A 予算額	561,979,000	0	561,979,000	581,383,000	0	581,383,000	△ 19,404,000
B 調定額	368,232,360	64,208,802	432,441,162	369,944,130	61,932,092	431,876,222	564,940
C 収入済額	308,825,470	57,904,970	366,730,440	310,940,480	55,704,440	366,644,920	85,520
D 収入未済額	59,406,890	6,303,832	65,710,722	59,003,650	6,227,652	65,231,302	479,420
D の内、 納期経過未収金	3,269,120	6,303,832	9,572,952	3,308,220	6,227,652	9,535,872	37,080
予算対比(C/A)	55.0%	-	65.3%	53.5%	-	63.1%	2.2%
調定対比(C/B)	83.9%	90.2%	84.8%	84.1%	89.9%	84.9%	△ 0.1%